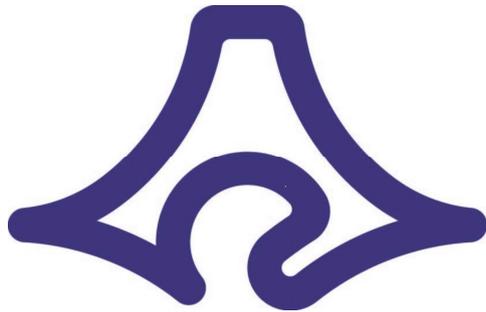


令和7年度

# 静岡県教員研修計画



静岡県教育委員会

( 白 紙 )

# 目次

|     |                                |    |
|-----|--------------------------------|----|
| I   | はじめに                           | 1  |
| 1   | 策定の趣旨                          |    |
| 2   | 本計画策定の目的                       |    |
| II  | 静岡県が目指す教職員の学びの姿と教員研修           | 2  |
| 1   | 学校をめぐる時代的な背景                   |    |
| 2   | 社会の変化と「新たな教師の学びの姿」             |    |
| 3   | 本県の教員研修                        |    |
| III | 教員研修の構成                        | 7  |
| 1   | 研修区分                           |    |
| (1) | 校外研修                           |    |
| (2) | 校内研修                           |    |
| 2   | 研修体系                           |    |
| IV  | 教員研修の実施方針                      | 8  |
| 1   | 実施方針                           |    |
| 2   | 研修実施上の留意事項                     |    |
| (1) | キャリアステージに応じた資質能力の向上            |    |
| (2) | 時代や環境の変化に応じた知識・技能及び指導方法への確実な転換 |    |
| (3) | 研修観の転換                         |    |
| (4) | 研修の成果の確認                       |    |
| (5) | 校内研修の充実                        |    |
| (6) | 実施方法の最適化、効果的・効率的な方法による実施       |    |
| (7) | 研修の評価                          |    |
| (8) | 研修を奨励するための方途                   |    |
| 3   | 研修履歴を活用した対話に基づく受講奨励            |    |
| (1) | 研修履歴の記録の目的                     |    |
| (2) | 対象となる教員等の範囲                    |    |
| (3) | 研修履歴の記録の範囲                     |    |
| (4) | 研修履歴の記録の内容                     |    |
| (5) | 研修履歴の記録の方法                     |    |
| (6) | 研修履歴の記録の時期                     |    |
| (7) | 研修履歴の記録の閲覧・提供                  |    |
| (8) | 対話に基づく受講奨励の方法・時期               |    |
| V   | 実施研修                           | 15 |
| 1   | 新規研修                           |    |
| 2   | 実施方法を最適化し、効果的・効率的な方法により実施する研修  |    |
| 3   | 管理職を支援する研修                     |    |
| 4   | 経験段階別研修                        |    |

# I はじめに

## 1 策定の趣旨

平成 28 年 11 月に教育公務員特例法（以下「教特法」という。）の一部が改正され、公立の小学校等の校長及び教員の任命権者に以下の事項が義務付けられた。

- 校長及び教員としての資質に関する指標を定めること
- 指標を踏まえ、当該校長及び教員の研修について、毎年度、体系的かつ効果的に実施するための計画を定めること
- 指標の策定に関する協議並びに当該指標に基づく当該校長及び教員の資質の向上に関して必要な事項についての協議を行うための協議会を組織すること

これを受け、本県では、平成 29 年に「静岡県教員育成協議会」を設置し、教員育成指標等に関する協議を行い、同年「静岡県校長育成指標」（以下「校長育成指標」という。）及び「静岡県教員育成指標」（以下「教員育成指標」という。）が策定された。その後、学習指導要領の改訂や令和 3 年 1 月中央教育審議会答申『「令和の日本型学校教育」の構築を目指して』、「静岡県教育振興基本計画」の改訂などを踏まえ、令和 4 年に改訂している。

そのほか、令和 4 年 5 月の教特法の一部改正により、校長及び教員の資質の向上のため、研修等に関する記録の作成及び資質の向上に関する指導助言等に関する規定が整備された。これにより、教員研修計画に、資質の向上に関する指導助言等の方法に関して必要な事項を定めることとされた。

以上に基づき、「令和 7 年度静岡県教員研修計画」（以下「本計画」という。）を、大学や市町教育委員会、公立学校、県教育委員会の関係者から構成される静岡県教員育成協議会の協議を経て、策定した。

## 2 本計画策定の目的

本計画は、校長育成指標及び教員育成指標に基づき、静岡県公立学校（政令市立学校を除く。）の校長及び教員等\*の研修を体系的かつ効果的に実施するために定めたものである。

\*本計画では、「教員」及び「教員等」について、次のように区分する。

|     |   |
|-----|---|
| 教員  | 副校長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、講師（任期の定めなく任用された者）、学校栄養職員 |
| 教員等 | 上記「教員」に、実習助手、寄宿舎指導員、任期付職員、臨時的任用職員、会計年度任用職員を加える    |

## Ⅱ 静岡県が目指す教員の学びの姿と教員研修

### 1 学校をめぐる時代的な背景

教員の大量退職、大量採用等の影響により、経験年数の均衡が顕著に崩れてきたことから、学校種や地域によっては、かつてのように先輩教員から若手教員への知識・技能の伝承をうまく図ることのできない状況にあることが指摘されて久しい<sup>1</sup>。本県においても、再任用を含む55歳以上を除けば、経験の浅い20代、30代の教員が大きな割合を占めており、若手や中堅教員の育成を担うことが期待される40代のベテラン教員が少ないことは、無視できない影響を生じている。

一方で、これまで以上に、子供たちの多様化が進んでいることも注視すべき事象である。本県においても、特別支援学級に在籍する児童生徒数、外国人児童生徒数はともに増加し続けており、特別な支援や指導を必要とする児童生徒の増加は著しい。教員一人一人が個々の児童生徒の多様な教育ニーズに対応した学びを提供するだけでなく、学校自体が、子供たちの多様性を受容でき、それに対応できる組織になっていることも求められている。

学校組織における年齢や経験年数の不均衡から生じる構造的な問題、児童生徒の多様化の進行から生じる課題の両面から、今日、教員研修の重要性は、ますます高まっていると言えよう。

### 2 社会の変化と「新たな教師の学びの姿」

近年の社会的変化に目を向ければ、AIやロボティクス、ビッグデータ、IoTといった技術が発展し、あらゆる産業や社会生活に取り入れられるSociety5.0の時代が到来しつつあり、社会の在り方そのものが劇的に変わる状況が予想されている。また、地球規模の気候変動、国境を越えた人の往来やモノ・情報の流通など、あらゆる分野でグローバル化が進展する中、子供たちには、国際社会の一員として、地域レベルでの持続可能な社会づくりの担い手となることが求められている。

社会が急激に変化する中、予測できない非連続的な変化を柔軟に受け止めつつ、自ら考え、行動できる子供たちを育成するためには、教員や学校もまた、こうした社会の変化に背を向けるのではなく、前向きに受け止めていくことが必要である。

令和4年12月に中央教育審議会が取りまとめた『令和の日本型学校教育』を担う教師の養成・採用・研修等の在り方について～『新たな教師の学びの姿』の実現と、多様な専門性を有する質の高い教職員集団の形成～（答申）<sup>1</sup>では、「新たな教師の学びの姿」として次のように示している。

- 変化を前向きに受け止め、探究心を持ちつつ自律的に学ぶという「主体的な姿勢」
- 求められる知識技能が変わっていくことを意識した「継続的な学び」

<sup>1</sup> 中央教育審議会「これからの学校教育を担う教員の資質能力の向上について ～学び合い、高め合う教員育成コミュニティの構築に向けて～」平成27年12月

- 新たな領域の専門性を身に付けるなど強みを伸ばすための、一人一人の教師の個性に即した「個別最適な学び」
- 他者との対話や振り返りの機会を確保した「協働的な学び」

静岡県教員育成協議会では、このような時代的な背景を踏まえつつ、「新たな教師の学びの姿」の実現を通して、校長育成指標や教員育成指標で示された資質能力を育成することを目的に、研修内容や研修の在り方について検討を重ねてきた。

時代や環境の変化に応じた最新の知識・技能及び指導方法を身に付ける機会を提供することはもちろんのこと、児童生徒の学びと教員の学びは相似形であるという認識のもと、研修観の転換を図って充実した研修を実施すること、受講者が研修の成果を確実に確認する機会を保障することや、研修効果の最大化が図られるよう、実施方法を最適化することについても検討してきた。これらの検討は、教員が、児童生徒一人一人の学びを最大限に引き出し、伴走者として、その主体的な学びを支援できる資質能力を身に付けることを期して行われたものである。

### 3 本県の教員研修

本県では、採用時から深化・熟練期のベテラン層の教員に至るまで、キャリアステージに応じた多様な研修を実施しているが、ここでは特に、採用時から目安として教職経験10年目程度までの教員が受講する年次別研修を中心に、次ページの【本県の若手教職員の育成】と併せて、その概要を示す。

本県は、小・中学校、高等学校、特別支援学校、いずれの校種においても、教特法で定められた初任者研修、中堅教諭等資質向上研修に加えて、6年次研修を実施している。また、小・中学校の教員に対しては市町教育委員会が、高等学校及び特別支援学校の教員に対しては総合教育センターが、2年次、3年次研修を実施することで、採用時から切れ目なく教員としての成長を支える体制を整えている。加えて、6年次以降も、高等学校では7年次、8年次研修を、特別支援学校ではステップアップ研修を実施するなど、校種の実情に合わせた多様な研修の機会を提供している。

そのほか、社会や時代の変化に対応した100種類にも及ぶ多種多様な希望研修を、年間を通して実施している。コロナ禍を経て、積極的に研修のオンライン化を推進した結果、対面型だけでなく、リアルタイム配信型、オンデマンド型など研修の形態も多様化し、ますます受講しやすい環境が整いつつある。

以上のように、本県が手厚い教員研修の体制を整えているのは、教員全体の中で大きな割合を占める20代、30代の若手教員を中心に、教員が自らのキャリアに応じて資質能力を高めていく機会を保障するためである。本県の公教育を担う人材として、見通しをもって、主体的かつ継続的に学び続けることが期待される。

【本県の若手教職員の育成】

| 採用時   | <b>採用前</b><br>対象者<br>採用内定者<br>・静岡県公立学校教員採用内定者<br>(教諭、養護教諭及び栄養教諭)<br>・静岡県職員採用内定者<br>(小中学校事務職員)<br>・静岡市の養護教諭、栄養教諭採用内定者<br>・浜松市の学校栄養職員採用内定者   |   |  | 主な内容<br>○勤務条件等資料 } PDF 資料<br>○職種別Q & A }<br>○教職員として4月を迎えるために } 動画資料<br>○先輩職員からのメッセージ }<br>○教職員の服務 }<br>○教職員のコンプライアンス }<br>○「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業づくり }<br>○ICTを活用した授業づくり }                                  |  |  |        |  |  |  |  |  |
|---|--|---|--|--|--|--|--------|--|--|--|--|--|
|   | 基礎・向上期   | <b>採用～5年</b> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <th style="width: 33%;">小・中学校</th> <th style="width: 33%;">高等学校</th> <th style="width: 33%;">特別支援学校</th> </tr> <tr> <td colspan="3"> <b>【初任者研修】総合教育センター（8回 10日）集合8日</b><br/>                     ○勤務・服務      ○接遇・マナー      ○生徒指導      ○教育相談      ○特別支援教育<br/>                     ○教科別研修      ○メンタルヘルス      ○身体表現活動      ○道徳教育      ○人権教育<br/>                     ○学級経営      ○教育の情報化      ○今日的課題      ○総合的な学習（探究）の時間<br/>                     ○ファシリテーション      ○特別活動      ○初任者による公開授業（学校会場）<br/>                     ○課題研究実践報告会（小・中学校）      ○キャリア教育（高校）      ○障害別分散会（特支）など                 </td> </tr> <tr> <td>                     ・校内研修・市町教育委員会主催研修<br/><br/>                     ※2年次、3年次は市町教育委員会が主催して研修を実施する。                 </td> <td>                     ・校内研修／自主研修<br/><br/> <b>【2年次研修】センター</b><br/>                     ○ホームルーム経営<br/>                     ○教科別研修など<br/><br/> <b>【3年次研修】学校会場（合同研修）</b><br/>                     ○教科別研修<br/>                     ○チーム研修の活動報告<br/>                     ・校内研修／自主研修                 </td> <td>                     ・校内研修<br/><br/> <b>【2年次研修】センター</b><br/>                     ○学校経営への参画<br/>                     ○問題解決に向けての方法など<br/><br/> <b>【3年次研修】学校会場</b><br/>                     ○特別支援学校における授業研究会等への参加                 </td> </tr> </table> |  |  | 小・中学校  | 高等学校   | 特別支援学校 | <b>【初任者研修】総合教育センター（8回 10日）集合8日</b><br>○勤務・服務      ○接遇・マナー      ○生徒指導      ○教育相談      ○特別支援教育<br>○教科別研修      ○メンタルヘルス      ○身体表現活動      ○道徳教育      ○人権教育<br>○学級経営      ○教育の情報化      ○今日的課題      ○総合的な学習（探究）の時間<br>○ファシリテーション      ○特別活動      ○初任者による公開授業（学校会場）<br>○課題研究実践報告会（小・中学校）      ○キャリア教育（高校）      ○障害別分散会（特支）など |  |  | ・校内研修・市町教育委員会主催研修<br><br>※2年次、3年次は市町教育委員会が主催して研修を実施する。 | ・校内研修／自主研修<br><br><b>【2年次研修】センター</b><br>○ホームルーム経営<br>○教科別研修など<br><br><b>【3年次研修】学校会場（合同研修）</b><br>○教科別研修<br>○チーム研修の活動報告<br>・校内研修／自主研修 |
| 小・中学校   |  | 高等学校  | 特別支援学校   |  |  |  |        |  |  |  |  |  |
| <b>【初任者研修】総合教育センター（8回 10日）集合8日</b><br>○勤務・服務      ○接遇・マナー      ○生徒指導      ○教育相談      ○特別支援教育<br>○教科別研修      ○メンタルヘルス      ○身体表現活動      ○道徳教育      ○人権教育<br>○学級経営      ○教育の情報化      ○今日的課題      ○総合的な学習（探究）の時間<br>○ファシリテーション      ○特別活動      ○初任者による公開授業（学校会場）<br>○課題研究実践報告会（小・中学校）      ○キャリア教育（高校）      ○障害別分散会（特支）など  |  |   |  |  |  |  |        |  |  |  |  |  |
| ・校内研修・市町教育委員会主催研修<br><br>※2年次、3年次は市町教育委員会が主催して研修を実施する。  |  | ・校内研修／自主研修<br><br><b>【2年次研修】センター</b><br>○ホームルーム経営<br>○教科別研修など<br><br><b>【3年次研修】学校会場（合同研修）</b><br>○教科別研修<br>○チーム研修の活動報告<br>・校内研修／自主研修  | ・校内研修<br><br><b>【2年次研修】センター</b><br>○学校経営への参画<br>○問題解決に向けての方法など<br><br><b>【3年次研修】学校会場</b><br>○特別支援学校における授業研究会等への参加  |  |  |  |        |  |  |  |  |  |
| <b>6年～10年</b> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 33%;"> <b>【6年次研修】センター（2回）</b><br/>                     ○教科別研修<br/>                     ・選択研修<br/>                     ・所属校授業実践Ⅰ・Ⅱ                 </td> <td style="width: 33%;"> <b>【6年次研修】センター（1回）学校会場（合同研修1回）</b><br/>                     ○教科別研修<br/>                     ○チーム研修の活動報告<br/>                     ・校内研修<br/><br/> <b>【7年次研修 各所属等】</b><br/>                     ・校内研修<br/>                     ・自主研修<br/><br/> <b>【8年次研修】センター（1回）</b><br/>                     ○今後の教育改革の方向性<br/>                     ・校内研修                 </td> <td style="width: 33%;"> <b>【6年次研修】センター（2回）</b><br/>                     ○特別支援教育の現状と課題<br/>                     ○学習指導要領      ○授業づくり<br/>                     ○人権教育      ○生徒指導<br/>                     ○リーダーシップ<br/>                     ・校内研修／自主研修等<br/><br/>                     ※ステップアップ研修として、希望研修を受講する機会を設けている。                 </td> </tr> </table> |  |   | <b>【6年次研修】センター（2回）</b><br>○教科別研修<br>・選択研修<br>・所属校授業実践Ⅰ・Ⅱ   | <b>【6年次研修】センター（1回）学校会場（合同研修1回）</b><br>○教科別研修<br>○チーム研修の活動報告<br>・校内研修<br><br><b>【7年次研修 各所属等】</b><br>・校内研修<br>・自主研修<br><br><b>【8年次研修】センター（1回）</b><br>○今後の教育改革の方向性<br>・校内研修                                   | <b>【6年次研修】センター（2回）</b><br>○特別支援教育の現状と課題<br>○学習指導要領      ○授業づくり<br>○人権教育      ○生徒指導<br>○リーダーシップ<br>・校内研修／自主研修等<br><br>※ステップアップ研修として、希望研修を受講する機会を設けている。  |  |        |  |  |  |  |  |
| <b>【6年次研修】センター（2回）</b><br>○教科別研修<br>・選択研修<br>・所属校授業実践Ⅰ・Ⅱ  | <b>【6年次研修】センター（1回）学校会場（合同研修1回）</b><br>○教科別研修<br>○チーム研修の活動報告<br>・校内研修<br><br><b>【7年次研修 各所属等】</b><br>・校内研修<br>・自主研修<br><br><b>【8年次研修】センター（1回）</b><br>○今後の教育改革の方向性<br>・校内研修   | <b>【6年次研修】センター（2回）</b><br>○特別支援教育の現状と課題<br>○学習指導要領      ○授業づくり<br>○人権教育      ○生徒指導<br>○リーダーシップ<br>・校内研修／自主研修等<br><br>※ステップアップ研修として、希望研修を受講する機会を設けている。   |  |  |  |  |        |  |  |  |  |  |
| ※高校と特支では、6年次研修を受講できなかった者を対象に、フォローアップ研修を実施している。  |  |   |  |  |  |  |        |  |  |  |  |  |
| 充実・発展期  | <b>11年～</b> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 33%;"> <b>【中堅教諭等資質向上研修】センター（5回）</b><br/>                     ○一年間の行動計画<br/>                     ○教育相談      ○勤務・服務<br/>                     ○SELを活かした発達支持的・課題予防的生徒指導<br/>                     ○特別支援教育      ○教科別研修<br/>                     ○学校と警察の連携<br/>                     ○メンタルヘルス<br/>                     ○組織におけるミドルリーダーの役割、コーディネート など<br/>                     ・社会体験研修      ・異校種体験<br/>                     ・校内研修                 </td> <td style="width: 33%;"> <b>【中堅教諭等資質向上研修Ⅰ期】センター（高校2回／特支3回）</b><br/>                     ○教育法規      ○教育相談      ○学校内外の環境分析<br/>                     ○学校と警察の連携      ○コーディネート      ○教科別研修（高校）<br/>                     ○学校組織マネジメントの基礎      ○特別支援学校の教科指導（特支）<br/>                     ・校内研修<br/><br/> <b>学校会場（合同研修）（高校）</b><br/>                     ○教科別研修      ○静岡県の教育行政（特支）<br/>                     ○チーム研修の活動報告      ○特別支援学校の組織（特支）<br/>                     ○今後の目指す教師像（特支）                 </td> <td style="width: 33%;"> <b>【中堅教諭等資質向上研修Ⅱ期】センター（2回）</b><br/>                     ○教科別研修（高校）      ○教科の指導計画（特支）<br/>                     ○特別支援学校の各教科の基本的な考え方（特支）<br/>                     ○社会体験研修及び自主研修報告会<br/>                     ○SELを活かした発達支持的・課題予防的生徒指導<br/>                     ○校内研修の活動報告（特支）<br/>                     ○リーダー研修（校内研修）報告書及び社会体験研修及び自主研修報告書                 </td> </tr> </table> |   |  | <b>【中堅教諭等資質向上研修】センター（5回）</b><br>○一年間の行動計画<br>○教育相談      ○勤務・服務<br>○SELを活かした発達支持的・課題予防的生徒指導<br>○特別支援教育      ○教科別研修<br>○学校と警察の連携<br>○メンタルヘルス<br>○組織におけるミドルリーダーの役割、コーディネート など<br>・社会体験研修      ・異校種体験<br>・校内研修 | <b>【中堅教諭等資質向上研修Ⅰ期】センター（高校2回／特支3回）</b><br>○教育法規      ○教育相談      ○学校内外の環境分析<br>○学校と警察の連携      ○コーディネート      ○教科別研修（高校）<br>○学校組織マネジメントの基礎      ○特別支援学校の教科指導（特支）<br>・校内研修<br><br><b>学校会場（合同研修）（高校）</b><br>○教科別研修      ○静岡県の教育行政（特支）<br>○チーム研修の活動報告      ○特別支援学校の組織（特支）<br>○今後の目指す教師像（特支） | <b>【中堅教諭等資質向上研修Ⅱ期】センター（2回）</b><br>○教科別研修（高校）      ○教科の指導計画（特支）<br>○特別支援学校の各教科の基本的な考え方（特支）<br>○社会体験研修及び自主研修報告会<br>○SELを活かした発達支持的・課題予防的生徒指導<br>○校内研修の活動報告（特支）<br>○リーダー研修（校内研修）報告書及び社会体験研修及び自主研修報告書 |        |  |  |  |  |  |
|   | <b>【中堅教諭等資質向上研修】センター（5回）</b><br>○一年間の行動計画<br>○教育相談      ○勤務・服務<br>○SELを活かした発達支持的・課題予防的生徒指導<br>○特別支援教育      ○教科別研修<br>○学校と警察の連携<br>○メンタルヘルス<br>○組織におけるミドルリーダーの役割、コーディネート など<br>・社会体験研修      ・異校種体験<br>・校内研修   | <b>【中堅教諭等資質向上研修Ⅰ期】センター（高校2回／特支3回）</b><br>○教育法規      ○教育相談      ○学校内外の環境分析<br>○学校と警察の連携      ○コーディネート      ○教科別研修（高校）<br>○学校組織マネジメントの基礎      ○特別支援学校の教科指導（特支）<br>・校内研修<br><br><b>学校会場（合同研修）（高校）</b><br>○教科別研修      ○静岡県の教育行政（特支）<br>○チーム研修の活動報告      ○特別支援学校の組織（特支）<br>○今後の目指す教師像（特支）  | <b>【中堅教諭等資質向上研修Ⅱ期】センター（2回）</b><br>○教科別研修（高校）      ○教科の指導計画（特支）<br>○特別支援学校の各教科の基本的な考え方（特支）<br>○社会体験研修及び自主研修報告会<br>○SELを活かした発達支持的・課題予防的生徒指導<br>○校内研修の活動報告（特支）<br>○リーダー研修（校内研修）報告書及び社会体験研修及び自主研修報告書 |  |  |  |        |  |  |  |  |  |

希望研修の受講

【静岡県校長育成指標 ～校長に求められる資質能力～】

「有徳の人」を育み、誰一人取り残さない教育を実現するため、学校の最高責任者として変化を恐れない積極性とリーダーシップを発揮し、魅力ある学校づくりを推進する校長の育成を目指す

| 資質能力   | 項目   | 具体的行動例  |
|--|--|---|
| 学<br>校<br>経<br>営<br>の<br>企<br>画<br>・<br>検<br>証<br>を<br>改<br>善<br>し<br>て<br>実<br>現<br>す<br>る<br>力 | 教職員、児童生徒、保護者、地域等に共有される学校経営のビジョンを示し、その実現のために、社会に開かれた教育課程を編成し、魅力ある学校づくりにリーダーシップを発揮し取り組んでいる。                    |   |
|  | 情報の収集と課題等の把握(アセスメント能力)   | ○学校の実態(児童生徒の学習・生活、保護者・地域からの期待、地域社会の環境等)に関する情報を広く収集し、学校経営に関する課題等を的確かつ継続的に把握している。   |
|  | ビジョンの構築と共有   | ○社会の動向や国、県、市町の教育施策及び地域の期待や学校の実態を踏まえ、学校経営のビジョン(例:スクール・ポリシー、グランドデザイン等)を構築し、カリキュラム・マネジメントに反映させ、校内外(全ての教職員、児童生徒、保護者及び地域等)と共有している。   |
|  | 必要な諸資源の把握とその活用(ファシリテーション能力)  | ○教育内容や時間を適切に配分し、地域の教育力をカリキュラムに取り入れた魅力ある教育活動を計画的に推進している。<br>○コミュニティ・スクール等を通して、地域、他機関や家庭と渉外・調整を行い、必要な人的・物的な資源を活用し、協働体制を構築している。  |
|  | ビジョンの実現に向けた評価・点検及び改善   | ○ビジョンを明確に示し、実現に向かって、目標を具現化し、共有を図っている。学校全体でPDCAサイクルを確立し、教育効果を高めようと努めている。   |
| 管<br>理<br>運<br>営<br>力  | 児童生徒の実態や個々の教職員の状況を把握しながら、校務分掌等の組織をチームとして編成し、教育活動が計画的・効果的に行われるようにしている。  |   |
|  | 学校運営体制の確立  | ○チーム学校としての考え方を踏まえ、リーダーとして学校業務の改革・改善、外部機関との連携・外部人材の活用を図る等、教育活動が計画的・効果的に行われる体制を構築している。  |
|  | 危機管理体制の確立  | ○幅広い危機管理の認識の下、リスクマネジメントの徹底に努めている。<br>○児童生徒と教職員が、安全・安心な環境の中で教育活動に取り組めるように、情報収集力を高め、現状を分析し、その後の予測を立てた上で、関係機関と連携し、適切に判断している。<br>○「命を守る教育」や危機管理を意識した組織的な活動を推進できるような体制を構築している。 |
|  | 施設管理・事務管理  | ○施設・設備の管理、会計処理、事務手続き等、学校事務に関する的確に把握するとともに適切に指導をしている。  |
|  | 教職員の勤務・サービスの管理・監督  | ○教職員の勤務状況及び心身の健康状態等を的確に把握し、適切な服務監督と人事管理に努めている。  |
| 人<br>材<br>育<br>成<br>力  | 教職員としての資質向上を支援するための体制づくり、環境づくり、人づくりを教職員の互いの協力を促しながら行っている。  |   |
|  | 教育活動活性化への体制づくり   | ○より質の高い教育活動を実現するために、教職員が意欲的に新たな指導方法等を学び続けることができる体制を構築している。  |
|  | 働きやすい職場環境づくり   | ○教職員の間、心理的安全性の高い、公正・公平の姿勢・態度、信頼・協働の関係が定着するような環境をつくっている。   |
| 各教職員に対する理解・支援・育成   | ○教職員一人一人の資質能力やキャリア形成等を的確に把握するとともに、それぞれの背景・個性・考え方を理解した上で、指導・助言をしている。<br>○教職員のキャリアステージを考慮し、校内での適材適所の人材配置をしている。 |   |

# 【静岡県教員育成指標】

静岡県教員育成指標（副校長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭等）

「有徳の人」を育み、誰一人取り残さない教育を実現するため、生涯を通じて学び続け、子供たちの伴走者として夢の実現へと導く教員の育成を目指す

| キャリア<br>ステージ<br><br>資質<br>能力  | 採用時   | 基礎・向上期  | 充実・発展期   | 深化・熟練期   |
|---|---|---|--|--|
|   | ○教育に対する真摯な姿勢を持つとともに、求められる資質能力の基盤を形成しようと努める。<br>○他者との関わりや仕事上の経験を経て、教員としての資質能力の向上を目指す。<br>○様々な学校の異動を経験する中で、視野を広げる。<br>基礎・向上期に身に付けた力に加え、<br>○自らの立場や役割を自覚して学校運営に参画し、ミドルリーダーとしての資質能力の向上を目指す。<br>○教員としての幅をさらに広げ、自己の強みを確かなものにする。<br>充実・発展期に身に付けた力に加え、<br>○指導的な立場として、学校運営のサポート役や校内の人材育成の推進役を務めるとともに、専門性をより深め、自らの描いた理想とする教員像の実現を目指す。<br>○学校運営をリードする立場として、組織的に教育活動を推進する体制を構築する。 |   |  |  |
| キャリアステージに応じて、実践・省察・改善を繰り返しながら、必要な資質能力を身に付ける   |   |   |  |  |
| 教育的素養・総合的人間力  | ○教職人生を通して、教育者としての使命感、倫理観・人権意識、社会性、教育に対する誇りを持ち、新しい知識・技能を学び続け、子供への共感・理解や教育的愛情の涵養、信頼関係の構築を図っている。<br>○教職人生を通して、真摯に学び続ける姿勢と自律心、変化を恐れない積極性とリーダーシップを持ち、広い視野と社会環境への理解を基に地域社会と関わり、豊かな人間性の向上を図っている。<br>○「才徳兼備」の人づくりを担う一人として、常に児童生徒の模範となるよう行動している。   |   |  |  |
| 授業力<br>授業づくりに関わる力<br><br>・教科領域専門性<br>・児童生徒の実態把握<br>・授業構想・授業展開<br>・個に応じた指導<br>・ICT・教育データを活用した指導<br>・評価・改善 など   | ○学習指導要領の趣旨を踏まえ、指導内容や指導方法（ICTを活用した指導方法含む）について理解し、実践しようとしている。   | ○児童生徒の実態把握を的確に行い、主体的・対話的で深い学びを実現するため、個別最適な学びや協働的な学びのある授業を実践している。<br>○幼小中高の学びの継続性及び教科等横断的な視点を持った授業を実践している。<br>○各教科等と地域の人的・物的資源をつなげ、学習成果を高める授業を構想し、ICTを効果的に活用し展開している。                     | ○児童生徒個々の特性に合わせて、主体的・対話的で深い学びを実現するため、個別最適な学びや協働的な学びのある授業、教科等横断的な視点を持った授業の実践を深めている。<br>○専門性を高めるために得意分野の伸長を図り、同僚に対する指導・助言を行っている。<br>○地域の人的・物的資源を有効活用し、高い学習効果を上げる授業を構想し、ICTを効果的に活用し展開している。 | ○変化を恐れない積極性とリーダーシップを持ち、授業力向上のための体制づくりに参画している。<br>○自己の確かな実践に基づき、学校・家庭・地域の実態や特性等を踏まえ、児童生徒の資質能力を伸ばすためにICTの効果的な活用等、必要な指導計画の策定とその実践をリードしている。<br>○同僚に的確な指導・助言を行い、効果を上げている。   |
| 生徒指導力<br>児童生徒理解を深め、健全やかな成長を支援する力<br><br>・児童生徒理解・学習経営<br>・生徒指導（ICT・教育データの活用）<br>・特別支援教育<br>・ユニバーサルデザインの視点の共有・人権教育<br>・キャリア教育・SDGs<br>・保護者・地域・外部と連携した指導<br>・グローバル人材の育成 など | ○児童生徒の発達等に関する知識を得ることや、多様な児童生徒と接する経験を持つことなどを通して、児童生徒理解に努めるとともに、人権尊重の意識を深めている。  | ○児童生徒一人一人に寄り添い、個々の特性に応じた発達を促すとともに、発達段階に即して好ましい人間関係をつくれるよう、地域や外部関係者と連携して支援している。<br>○保護者等との信頼関係を基盤とした個に応じた指導・支援に取り組んでいる。<br>○特別支援教育の対象となる児童生徒一人一人に応じた指導計画を作成するとともに、合理的配慮を踏まえた的確な指導を行っている。 | ○児童生徒一人一人を取り巻く環境を的確に捉え、理解を深めるとともに、よりよい集団づくりを促進し、個々の資質能力を最大限発揮させるための環境づくりに努めている。<br>○外部機関と連携し、主体的・組織的に生徒指導に取り組んでいる。<br>○特別支援教育に関わる専門性を高めるとともに、自らの実践を通して、同僚への指導・助言を行っている。                | ○児童生徒一人一人について、教職員相互の理解・支援を促進するために組織や地域・外部関係者に働き掛け、学年・学校全体として生徒を支援する機能の充実を図っている。<br>○外部機関と連携して組織的な生徒指導を推進し、指導・助言を行っている。<br>○児童生徒の社会的自立を目指す特別支援教育について、組織的に教育活動の改善を図っている。 |
| 教育業務遂行力<br>授業力、生徒指導力以外の専門的な力<br>様々な教育課題（社会の変化、継続的な業務改善、校務におけるICT・教育データ活用等）への対応<br>管理（安全対策、保健管理栄養・衛生管理） など   | ○教員の仕事の全体像を認識し、教育に携わる者として、社会の変化や様々な教育課題等について関心と知識を持っている。  | ○様々な教育課題に対応するため必要な知識・技能を習得し、実践するとともに、常に改善意識を持って取り組んでいる。<br>○常に安全確保に取り組み、危険を察知した際の報告・連絡・相談、事故等への対応、再発防止の実施が迅速にできている。   | ○様々な教育課題を速やかに把握し、率先・協働して改善・解決するとともに、同僚への指導・助言を行っている。<br>○危険を予測した未然防止の取組、事故等への適切な対応、事後の検証と再発防止が、同僚と協働して組織的にできている。   | ○様々な教育課題に対して模範となる実践を行うとともに、学校全体を見据えて、魅力ある学校づくりを推進している。<br>○危険の未然防止や事故等の再発防止のための体制整備を組織的に推進するとともに、適切な指導・助言を行っている。   |
| 組織運営力<br>組織目標を達成するために必要な力<br>・対話・協働・信頼<br>・コミュニケーション・ファシリテーション<br>・課題解決、危機管理<br>・コミュニティ・スクール活用<br>・ICT・教育データ活用<br>・人材育成 など  | ○組織の一員としての自覚と責任、自ら進んで課題を発見し解決しようとする姿勢、聴く力や読み解く力などコミュニケーション力を身に付けている。  | ○組織の一員として、学校経営計画の実現に向け、他の教職員と協働して自らの役割に課せられた責任を果たしている。<br>○組織運営について先輩教職員から学ぶとともに、後輩のよき相談役となっている。  | ○学校経営計画の実現のための取組を、ミドルリーダーとして同僚に働き掛けて協働的に進めている。<br>○教職員間の信頼に基づき、多様な意見を尊重して、リスク回避に努め、組織的な学校改善を推進している。  | ○学校運営上の課題を適時・的確に分析し、その解決のために指導的な立場で参画している。<br>○チームとしての学校として協働的な組織体制・信頼体制の構築を主導的に推進している。危機管理を徹底させている。<br>○人材育成の重要性を踏まえ自らの経験・スキルを率先して後進に伝えている。                           |

### Ⅲ 教員研修の構成

#### 1 研修区分

##### (1) 校外研修

###### ア 基本研修

###### 【経験段階別研修】

- ・年次別研修（初任者研修から中堅教諭等資質向上研修まで）
- ・経験豊かな教員に対する研修（キャリア開発研修Ⅰ・Ⅱ）

###### 【職務別研修】

- ・校長、副校長、教頭昇任時に受講する研修
- ・教務主任、生徒指導主事等の各種主任が受講する研修
- ・実習助手、寄宿舎指導員等が職務を遂行する上で必要な資質能力の育成を目指す研修

###### 【その他】

- ・任期付教員、会計年度任用職員、新規採用内定者に対する研修

###### イ 専門研修

- ・授業、生徒指導、教育業務、組織運営に関する基礎的、実践的な内容を扱う研修

###### ウ 特別研修

- ・大学、教職大学院、研究機関、民間企業、在外教育施設等へ一定期間派遣する研修

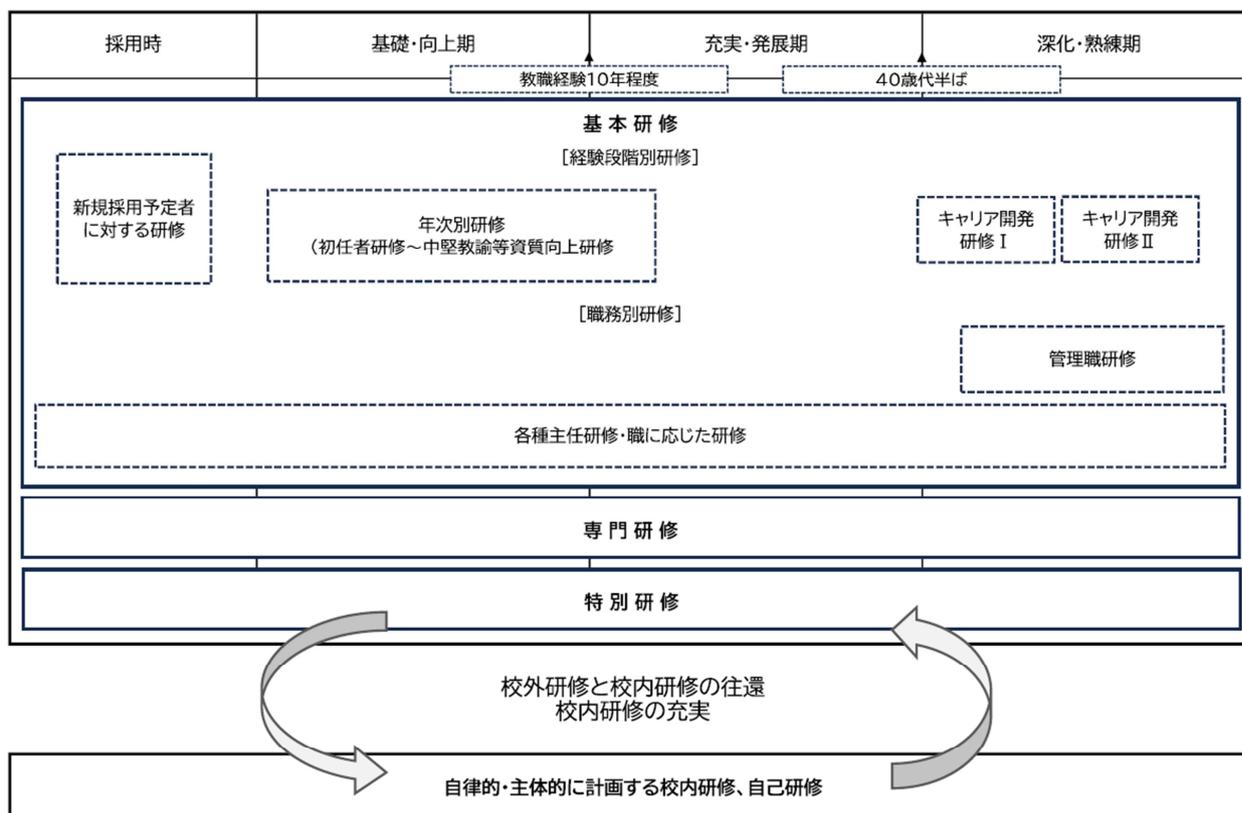
##### (2) 校内研修

###### ア 県教育委員会が指定する研修

- ・年次別研修における校内研修
- ・職務別研修等の伝達研修

###### イ 各学校が自律的、主体的に計画する研修

#### 2 研修体系



## IV 教員研修の実施方針

### 1 実施方針

社会全体のウェルビーイングの実現に向けて、子供たちに、他者と協調して新たな価値を創造する力を育むことのできる教員を育成するため、「静岡県教員育成指標」・「静岡県校長育成指標」に示された資質能力の育成に資する計画を策定する。

### 2 研修実施上の留意事項

#### (1) キャリアステージに応じた資質能力の向上

学校教育におけるニーズが多様化しており、高い専門性や指導力、意欲等を持った教員の育成が求められている。「静岡県校長育成指標」及び「静岡県教員育成指標」を踏まえ、教員のキャリアステージに応じた研修を効果的、効率的に実施し、資質能力の確実な向上を図る。

#### (2) 時代や環境の変化に応じた知識・技能及び指導方法への確実な転換

個別最適な学び、協働的な学びの充実のためにICTを活用し、「主体的・対話的で深い学び」を実現したり、変化の激しい社会に対応して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を育成する「探究的な学び」を実現したりするため、子どもたちの学び（授業観・学習観）の転換が求められている。また、生徒指導提要が改訂され、生徒指導の基本的な進め方や考え方等が再整理されるとともに、こども基本法の制定により、子どもの権利擁護や意見を表明する機会の確保等が法律上位置付けられた。そのほか、各教科の学習場面だけでなく、特別活動や総合的な学習（探究）の時間などのほか、教育課程外の活動も含め、あらゆる教育活動を通して育まれる非認知能力への注目が高まっている。

これらを踏まえ、時代や環境の変化に応じた知識・技能及び指導方法の転換について、研修主催者において研修の目的や内容に応じて留意する。

#### (3) 研修観の転換

校長や教員の資質能力の向上のため、校外研修や校内研修において、校長や教員自身の学び（研修観）の転換を図り、個別最適な学びと協働的な学びの充実を通じた「主体的・対話的で深い学び」の実現に留意する。その際、研修主催者において、教員が自ら問いを立て、実践の振り返りや協働的な対話、知識の習得を重ねながら、自他の価値観に気づき、実践的な力を磨く研修の在り方を意識する。

#### (4) 研修の成果の確認

受講者が研修の成果を職務に生かすことができるようにするため、研修の成果の確認方法を明確化することの必要性が指摘されている。そのため、研修主催者において、研修の性質に応じて、テストの実施やレポート・実践報告書の作成等により当該研修によって身に付いた知識・技能を確認したり、学んだ理論や得られた課題意識、他者との対話を手がかりに自らの実践内容を省察したりする方策を講じる。特に、オンデマンド配信型の研修動画については、振り返りの実施など、受講者が確実に研修の成果を確認できるように配慮する。

なお、これらの成果の確認に当たっては、受講者の負担に留意するものとする。

#### (5) 校内研修の充実

校内研修は、それぞれの学校の教育課題に対応した協働的な学びを学校組織全体で行い、その成果を教職員間で共有することにより、学校の組織力を高め、効果的な学校教育活動の実施にも資するものである。よって、その重要性に鑑み、県教育委員会主催研修を充実させるとともに、学校等支援研修、定期訪問等を通じて、各学校における校内研修を支援する。

#### (6) 実施方法の最適化、効果的・効率的な方法による実施

研修効果の最大化が図られるよう、集合（対面）型の研修だけでなく、リアルタイム配信型（同時双方向型）やオンデマンド配信型の研修を組み合わせるなど、実施方法の最適化を図る。また、校長及び教員の多忙化や、研修の実施・受講に要する時間や資源を考慮しつつ、校外研修における研修内容の重点化や精選なども含め、効果的・効率的な研修の実施に留意する。

##### 【例】

- ・オンライン研修（リアルタイム配信型・オンデマンド配信型）の拡充
- ・教職員支援機構や特別支援教育総合研究所などが公開しているオンデマンド配信型の研修動画の活用
- ・東部地区における研修会場の設定
- ・高等教育機関、民間企業、行政機関との連携

#### (7) 研修の評価

研修主催者が研修実施の妥当性や研修内容及び方法の改善点を確認するため、受講者に対するアンケート調査を実施し、研修を評価する。アンケート調査の項目は「目標達成度」、「内容満足度」、「講師の妥当性」等とし、6件法により実施する。上記項目以外に、研修主催者において必要な事項を追加することができる。

また、所属校における研修成果の反映状況を確認し、研修の改善を図るため、一定期間経過後に受講者や学校長に対して追跡調査を実施する。追跡調査は、学校の負担感を考慮し、新規研修や主な充実・改善研修等、必要性の高い研修のみとする。

#### (8) 研修を奨励するための方途

「全国教員研修プラットフォーム」（以下、「Plant」という。）を導入することにより、研修を一元管理して情報を提供するとともに、研修受講履歴の記録や多種多様な研修動画コンテンツの活用を推奨し、校長及び教員の資質向上を支援する。

また、研修ガイドブック（電子版）を作成し、研修について周知するとともに、総合教育センターウェブサイトや静岡県教育委員会 Facebook 等を通じて、研修情報を発信する。

併せて、総合教育センターの研究事業の成果を学校に還元し、教育に関する諸課題の解決に向けた学校や教職員の取組を支援するため、研究報告会を開催する。

### 3 研修履歴を活用した対話に基づく受講奨励

令和5年度から、任命権者による校長及び教員ごとの研修に関する記録の作成及び指導助言者\*による校長及び教員に対する資質の向上に関する指導助言の制度が始まった。指導助言に当たっては、指導助言者が、当該校長や教員の研修履歴を活用し、対話に基づく受講奨励を行う。

教員には、時代や環境の変化に応じた知識・技能及び指導方法を身に付け、児童生徒一人一人の学びを最大限に引き出し、その主体的な学びを支援する伴走者として、児童生徒を導く資質能力を身に付けることが求められる。

本制度により、教員等はこれまで蓄積してきた自らの学びを客観視した上で、さらに伸ばしていきたい分野・領域や新たに能力開発をしたい分野・領域を見出すことができ、主体的・自律的な目標設定やこれに基づくキャリア形成につながることを期待される。

対話に基づく受講奨励の意義は、教員等と指導助言者とが対話を繰り返す中で、教員等が自らの研修ニーズと自分の強みや弱み、今後伸ばすべき力や学校で果たすべき役割などを踏まえながら、必要な学びを主体的に行っていくことにある。よって、研修履歴を記録すること自体を目的化することなく、教員等の意欲・主体性と調和したものとなるよう、当該教員等の意向を十分にくみ取って行うことが必要である。

\*「指導助言者」…… 公立の小学校等の校長及び教員のうち、県費負担教職員の場合は市町教育委員会、それ以外の場合は任命権者

#### (1) 研修履歴の記録の目的

研修履歴の記録は、研修履歴を活用した対話に基づく受講奨励の際に当該記録を活用することにより、教員等が自らの学びを振り返るとともに、指導助言者が研修の受講奨励を含む適切な指導助言を行うことにより、効果的かつ主体的な資質向上・能力開発に資することを目的とする。

#### (2) 対象となる教員等の範囲

公立の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の校長、副校長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭及び講師（教育公務員特例法施行令（昭和24年政令第6号）第2条に規定する臨時的に任用された者等を除く。）

#### (3) 研修履歴の記録の範囲

- ア 県教育委員会が実施する研修
- イ 静岡大学教職大学院・常葉大学教職大学院と県教育委員会の連携研修
- ウ 教職員支援機構主催研修（県が受講者を推薦した研修に限る。）
- エ 大学院修業休業により履修した大学院の課程等
- オ 任命権者が開設した免許法認定講習及び認定通信教育による単位の修得

#### (4) 研修履歴の記録の内容

実施年度、研修名、区分（悉皆、推薦、希望等）、開催日、会場、実施形態（集合研修、リアルタイム配信型研修等）、対象（校種）、資質能力、キャリアステージ、目標、内容、研修主管課等

#### (5) 研修履歴の記録の方法

Plantにより、県の各研修主管課が記録する。

(6) 研修履歴の記録の時期

県の各研修主管課が受講の修了を確認した後、速やかに Plant において修了認定を行い、記録を作成する（年次別研修等、修了認定までに時間を要する研修についても、研修実施年度内に記録を作成）。

(7) 研修履歴の記録の閲覧・提供

研修履歴の記録は、Plant を通じて、当該教員等が個別に閲覧することができる。また、当該教員等が所属する学校の管理職や、学校を管轄する教育委員会も閲覧することができる。

(8) 対話に基づく受講奨励の方法・時期

ア 方法

- ・ 県教育委員会は県立学校の校長に対して、市町教育委員会は市町立学校の校長に対して、当該校長がその職責、経験及び適性に応じた資質の向上のための取組を行うことを促進するため、指導助言者として資質の向上に関する指導助言等を行う。その際、「静岡県校長育成指標」、「静岡県教員研修計画」、「研修ガイドブック」に加えて、当該校長の研修履歴を活用する。
- ・ 校長は所属校の教員に対して、当該教員がその職責、経験及び適性に応じた資質の向上のための取組を行うことを促進するため、指導助言者である教育委員会の指揮監督の下に、資質の向上に関する指導助言等を行う。その際、「静岡県教員育成指標」、「静岡県教員研修計画」、「研修ガイドブック」に加えて、当該教員の研修履歴を活用する。

イ 時期

研修履歴を活用した対話に基づく受講奨励の時期については、例えば、人事評価に関わる期首面談や期末面談の機会を活用するなど、各学校等の実情に応じて設定する。ただし、人事評価に関わる期首面談や期末面談の機会を活用する場合には、人事評価制度との趣旨の違いに留意する。

【「研修履歴を活用した対話に基づく受講奨励」に関する役割分担】

|           |  |
|-----------|--|
| ① 県教育委員会  | ・ 教員研修計画の策定、研修事業の企画・実施<br>・ 研修履歴の記録・提供<br>・ 県立学校長に対する研修履歴を活用した対話に基づく受講奨励 |
| ② 県立学校長   | ・ 所属する教員に対する研修履歴を活用した対話に基づく受講奨励  |
| ③ 市町教育委員会 | ・ 市町立学校長に対する研修履歴を活用した対話に基づく受講奨励  |
| ④ 市町立学校長  | ・ 所属する教員に対する研修履歴を活用した対話に基づく受講奨励  |

研修履歴を活用した対話に基づく受講奨励等のスケジュール（例）

| 時期             |       | 内容   | 教員   | 学校管理職等  |
|----------------|-------|--|--|---|
| 4月             | 期首面談前 | ○指標に基づき、各教員のキャリアステージと、今年度、特に伸ばしたい資質能力の項目等を確認 | ○指標に基づき、今年度、特に伸ばしたい資質能力を考え、自己目標を設定し、自己目標シートを提出する。<br>○特に伸ばしたい資質能力を踏まえ、受講する研修について検討する。<br>【研修の受講を検討する際の参考資料】<br>・静岡県教員育成指標<br>・「静岡県教員研修計画」<br>・「研修ガイドブック」<br>・自己の研修受講履歴<br>・教職員支援機構の動画教材<br>・国立特別支援教育総合研究所 NISE 学びラボ など | ○当該教員について、指標と自己目標シートを照らして内容を確認する。<br>○当該教員の資質向上に向けた人材育成の方針を検討する。                          |
| 5月<br>6月       | 期首面談  | ○自己目標の設定<br>○受講についての対話<br>○受講する研修の決定         | ○学校管理職等との対話をとおして、自らの職責、経験及び適性に応じて伸ばしたい資質能力と、資質能力の向上に向けて受講する研修について検討し、決定する。<br><br>【活用するもの】<br>・「静岡県教員育成指標」<br>・「研修ガイドブック」  | ○経験年数やキャリアステージ、主な校務分掌等に基づき、教員の考えを尊重しながら対話による受講奨励を行う。                                      |
| 7月<br>～<br>12月 |       | ○研修の受講                                       | ○研修の受講・研修内容の実践や校内への還元等を行う。   | ○機会を捉えて資質向上に向けた指導助言を行う。   |
| 1月<br>～<br>3月  | 期末面談  | ○自己目標・学びの成果の振り返り<br>○次年度の見通し                 | ○面談にて自己目標・学びの成果の振り返りをして指導助言を受ける。<br>○次年度以降の職務開発の目標について話し合い、次年度の見通しをもつ。<br><br>【活用するもの】<br>・「静岡県教員育成指標」<br>・自己の「研修受講履歴」   | ○面談において、振り返りや実施した研修による成果等について指導助言を行う。<br>○その際、次年度以降の職務開発の目標についても指導助言を行い、次年度の見通しをもてるようにする。 |

## 対話に基づく受講奨励Q & A

Q 1 臨時的任用教員等は、受講奨励の対象か。

A 1 法律に基づく対象ではありません。ただし、臨時的任用教員等も教育公務員特例法第 21 条第 1 項の規定により、その職責を遂行するために、絶えず研究と修養に努めなければならないことと変わらないことから、例えば人事評価の期首・期末面談の場を活用して、研修履歴を活用した対話に基づく受講奨励を行うことも考えられます。

Q 2 対話において、市町教育委員会が実施した研修や学校の校内研修・研究、自主的に参加した研修の研修履歴を活用することは可能か。

A 2 可能です。Plant では、市町教育委員会が実施した研修や学校の校内研修・研究、自主的に参加した研修等の受講履歴を、教員自身が手動で記録することができます。

Q 3 受講奨励の対象となる研修には、どのような種類や形態があるのか。

A 3 研修の種類は、校外研修や校内研修、自主研修等が考えられます。また、形態は集合研修やリアルタイム配信型研修、オンデマンド配信型研修等が考えられます。

独立行政法人教職員支援機構や独立行政法人国立特別支援教育総合研究所が提供する動画教材を活用することもできます。

○独立行政法人教職員支援機構

**NITS 動画教材** で検索

(<https://www.nits.go.jp/materials/>)

○独立行政法人国立特別支援教育総合研究所

**NISE 学びラボ** で検索

([https://www.nise.go.jp/nc/training\\_seminar/online](https://www.nise.go.jp/nc/training_seminar/online))

Q 4 教員等が自主的に参加する研修には、どのような研修があるのか。

A 4 例えば、他の都道府県や市町村、教職員支援機構、大学・教職大学院、教科研究会、民間企業等の様々な主体が主催する研修・講習等（研修・講習等において授業実践を行った場合を含む）が該当します。

Q 5 教員に対する受講奨励は、必ず校長が行わなければならないのか。

A 5 校長の適切な権限の委任の下で、副校長や教頭など、他の学校管理職が行うこともできます。また、学校の規模や状況に応じて、同じく校長の適切な権限の委任の下で、主幹教諭などの学校管理職以外の者に対して、受講奨励の一部を担わせることも可能です。

Q 6 受講奨励による研修は、必ず受講しなければならないのか。

A 6 法定研修や悉皆の年次別研修は、合理的な理由がある場合を除き、受講する必要があります。また、各学校で行われる校内研修も、勤務上の支障がある場合を除き、参加する必要があります。

ただし、研修履歴を活用した対話に基づく受講奨励は、研修の管理を目的とするものではなく、教員等の職責、経験及び適性に応じた資質の向上のために行われます。受講奨励に当たっては、一人一人の教員等が、自らの専門職性を高め、誇りを持って主体的に研修を行うために、その意欲と主体性を尊重することが重要です。

Q 7 研修履歴は人事評価に反映されるのか。

A 7 研修履歴や研修量の多寡そのものが人事評価に直接反映されるものではありません。一方、研修を行った結果として教員等が発揮した能力や挙げた業績については、人事評価の対象となります。

## 対話に基づく受講奨励のイメージ（教員）

教員は、「教員育成指標」を基に自らの資質能力を見つめ直すとともに、今後伸ばすべき資質能力について、研修履歴や受講予定の研修、受講を検討している研修等を踏まえ、学校管理職等と対話を行う。

学校管理職は、「教員育成指標」を基に、当該教員の資質能力を確認するとともに、当該教員の研修ニーズに加え、職責や経験、適性、期待する専門性や役割等を踏まえ、教員に対して受講奨励を行う。

### 【対話の例】

|                        |   |
|------------------------|---|
| 基礎・向上期の教員              | 今後、学級担任を務める可能性があり、学級経営に求められる資質能力を向上させたいと考えたため、「学級経営力向上研修」（リアルタイム配信型研修）の受講について学校管理職と検討する。                                |
| 充実・発展期の教員              | ミドルリーダーとして、一層の教育活動の充実をはかるとともに、業務の効率化をはかりたいと考えている。また、校務のDX化を推進し、学校全体の業務改善にも貢献したいと考えているため、「ICT活用校務DX研修」の受講について学校管理職と検討する。 |
| 深化・熟練期の教員              | 個別最適な学びを実現するため、授業においてICTを効果的に活用したいと考えた。ICTを活用した授業イメージについて学ぶため、「ICTを活用した授業動画の共有」（オンデマンド配信型研修）の受講について学校管理職と検討する。          |
| 教務主任                   | 学校としてカリキュラム・マネジメントを推進する必要があることから、独立行政法人教職員支援機構の動画教材「校内研修シリーズ」の「カリキュラム・マネジメントとは」の視聴について学校管理職と検討する。                       |
| 人権教育担当                 | 学校経営目標「自他を大切にし、思いやりあふれる学校」を踏まえ、学校管理職と「人権教育担当者研修会」（オンデマンド配信型研修）の受講により育成が期待できる資質能力を確認する。また、受講後の校内における伝達研修の実施方法について相談する。   |
| 学年主任                   | 所属校において不登校の生徒数が増加傾向にある現状を踏まえ、「不登校に対するチーム支援の在り方」（集合研修）の受講について学校管理職と検討する。   |
| 小中学校6年次研修を受講する教員       | 「選択研修」（1日）を「研修ガイドブック」から選択する際、自己の校内での役割を踏まえて研修の候補を選び、学校管理職に相談する。   |
| 小中学校中堅教諭等資質向上研修を受講する教員 | 校外研修のうち、「社会体験研修」（2日）を実施する民間企業等を選択する際、当該教員に期待する役割を踏まえ、組織運営力の育成に資する研修先となるよう、学校管理職が助言する。                                   |
| 高等学校中堅教諭等資質向上研修を受講する教員 | 校内研修の「チーム研修」（年2回以上）について、所属校の「目指す学校像」を踏まえた内容となるよう、学校管理職が助言する。  |
| 特別支援学校2年次研修を受講する教員     | 校内研修について、自己の課題設定と課題解決に向けた取組について計画し、学校管理職に相談する。また、取組を行う過程で、学校管理職が助言を行う。  |

## V 実施研修

### 1 新規研修

| 研修名  | 区分 | 形態       | 内容等   | 研修主催者                                   |
|--|----|----------|---|---|
| 児童生徒性暴力等防止研修                                     | 悉  | オ        | 児童生徒等の人権を守り、性暴力等を根絶するため、法律と性暴力等の実態に関する理解を深める研修                                  | 教育総務課<br>勤務条件・監察班                       |
| アンガーマネジメントのための職場づくり研修                            | 悉  | オ        | 児童生徒に安全安心な教育環境を提供するため、教職員がストレスフルな状況を理解し、相互にケアできるようなアンガーマネジメントがいかされた職場をつくる研修     | 教育総務課<br>勤務条件・監察班                       |
| 交通安全研修   | 悉  | オ        | 交通ルールを守り、自らの意思で防止できる交通事犯を撲滅するための研修  | 教育総務課<br>勤務条件・監察班                       |
| 教職員支援機構常葉大学センター スクール・マネジメント研修                    | 推  | 集        | 学校教育目標の実現に向けた課題解決能力を育成するため、学校管理職等を対象とした学校マネジメント研修                               | 教育政策課<br>人権・教員育成班                       |
| 企業のカスタマー対応に学ぶ保護者対応                               | 希  | リ        | 企業（日本マクドナルド株式会社）のカスタマー対応に学ぶことを通して、保護者とのより良い関係を構築するために必要な実践的なコミュニケーションスキルを習得する研修 | 教育政策課<br>人権・教員育成班                       |
| 中学校教員を対象としたオンライン研修コンテンツ動画（静岡大学教科学研究開発センターとの連携研修） | 希  | オ        | 「新たな教師の学び」に対応する各教科等（社会、国語、数学、理科、音楽、美術、技術、家庭、体育・保健、外国語）の授業づくりに資する動画の視聴           | 教育政策課<br>人権・教員育成班                       |
| 特別支援学校におけるICT活用に関する研修                            | 悉  | 集        | 特別支援学校におけるICT活用の今後について知り、校内でのICT活用の推進に生かす。（特別支援学校の情報担当者対象）                      | 特別支援教育課<br>指導班                          |
| インクルーシブな教育の推進に向けて 私たちができること                      | 希  | 集        | 「交流及び共同学習」についての事例紹介や意見交換から、インクルーシブ教育の推進に向けて教職員ができることの可能性を見出し、実践意欲を高めることを目的とした研修 | 総合教育センター<br>特別支援課                       |
| 子どもの特性に応じたICT活用～実践事例から学ぶ～                        | 希  | 選択<br>集り | 先進的な事例の理解を深めるとともに、研修員同士の協議を拡充し、実践の更なるヒントを得ることができる研修                             | 総合教育センター<br>特別支援課                       |
| 児童生徒のウェルビーイング向上を支える教職員のためのラーニング・セッションⅠ・Ⅱ         | 希  | 選択<br>集り | 様々な立場の教職員による情報交換を通して、児童生徒のウェルビーイング実現のための理解を深める研修                                | 総合教育センター<br>特別支援課<br>小中学校支援課<br>高等学校支援課 |
| 教育相談スキルアップ研修－事例から学ぶ学校カウンセリングスキル－                 | 希  | 集        | 事例検討を通して学校カウンセリングスキルの理解を深め、教育相談的な関わり方を教育実践に生かそうとする意欲を高めるための研修                   | 総合教育センター<br>教育相談課                       |

## 2 実施方法を最適化し、効果的・効率的な方法により実施する研修

| 研修名                        | 区分 | 形態        | 内容等  | オンライン<br>修了<br>認定 | NITS等<br>動画<br>活用 | 研修主催者                 |
|----------------------------|----|-----------|--|-------------------|-------------------|-----------------------|
| (県立学校)職場の<br>安全衛生管理者研修     | 悉  | オ         | 講義<br>職場の安全衛生管理体制について                                  | ○                 |                   | 教育厚生課<br>健康・厚生班       |
| (市町)職場の<br>安全衛生管理者研修       | 悉  | オ         | 講義<br>職場の安全衛生管理体制について                                  | ○                 |                   | 教育厚生課<br>健康・厚生班       |
| 道徳教育研修会                    | 悉  | オ         | ○道徳教育推進に関する動画の視聴<br>○自校の道徳教育についてのアンケート                 | ○                 |                   | 義務教育課<br>指導班          |
| 新任主幹教諭研修<br>(小中学校)         | 悉  | 併用<br>集オ  | 第1回…講義・演習<br>第2回…オンデマンド研修                              | ○                 |                   | 義務教育課<br>人事班          |
| (静西管内) 新任特別支<br>援学級担任研修会   | 悉  | 併用<br>集オ  | I期、II期をオンライン研修にし、講<br>義内容をオンデマンドでいつでも視<br>聴できる。        |                   |                   | 義務教育課<br>静西教育事務所      |
| 特別支援学級担任研修<br>会(2年目)       | 悉  | 併用<br>リオ  | 3年間の継続研修として、研修内容<br>を自己選択する場を設定する。                     |                   | ○                 | 義務教育課<br>静西教育事務所      |
| (静西管内) 研修主任研<br>修会         | 悉  | 併用<br>集オ  | 事前動画(15~21分)の動画と結び<br>付けた講義、参集による参加型研修。                |                   |                   | 義務教育課<br>静西教育事務所      |
| (静西管内) キャリア教<br>育研修会       | 悉  | リ         | 講義(2本)とグループ別演習。  |                   |                   | 義務教育課<br>静西教育事務所      |
| 道徳教育研修会                    | 悉  | オ         | 講義(15分~25分)3本  | ○                 |                   | 義務教育課<br>静西教育事務所      |
| (静東管内) 新任特別支<br>援学級担任研修会   | 悉  | 併用<br>集リ  | I期、II期をオンライン研修にし、III<br>期を集合型にする。                      |                   |                   | 義務教育課<br>静東教育事務所      |
| (静東管内) キャリア教<br>育研修会       | 悉  | リ         | 講義とグループ別演習   | ○                 |                   | 義務教育課<br>静東教育事務所      |
| 任期付教員等研修(小<br>中)           | 希  | 併用<br>集リ  | 第1回、第3回を集合型、第2回をオ<br>ンライン研修にする。                        |                   |                   | 義務教育課<br>静東教育事務所      |
| 幼稚園・こども園及び小中<br>学校防災担当者研修会 | 悉  | オ         | 所管事項説明/講師による講義/情<br>報提供”                               | ○                 |                   | 健康体育課<br>危機管理・安全<br>班 |
| 高等学校防災担当者研<br>修会           | 悉  | オ         | 所管事項説明/講師による講義/情<br>報提供”                               | ○                 |                   | 健康体育課<br>危機管理・安全<br>班 |
| 特別支援学校防災担当<br>者研修会         | 悉  | オ         | 所管事項説明/講師による講義/情<br>報提供”                               | ○                 |                   | 健康体育課<br>危機管理・安全<br>班 |
| 小中学校学校安全教育<br>指導者研修会       | 悉  | オ         | 所管事項説明/講師による講義/情<br>報提供”                               | ○                 |                   | 健康体育課<br>危機管理・安全<br>班 |
| 初任者研修(小・中)<br>-センター研修-     | 悉  | 併用<br>集リ  | 2日連続の研修は、1日目をオンラ<br>イン(リアルタイム)、2日目を集合<br>で実施する。        | ○                 |                   | 総合教育センター<br>研修課       |
| 公立高等学校初任者研<br>修            | 悉  | 併用<br>集リオ | 2日連続の研修は、1日目をオンラ<br>イン(リアルタイム・オンデマンド)、<br>2日目を集合で実施する。 | ○                 |                   | 総合教育センター<br>研修課       |
| 公立高等学校中堅教諭<br>等資質向上研修I期    | 悉  | 併用<br>集リオ | 2日連続の研修は、1日目をオンラ<br>イン(リアルタイム・オンデマンド)、<br>2日目を集合で実施する。 | ○                 |                   | 総合教育センター<br>研修課       |
| 特別支援学校中堅教諭<br>等資質向上研修I期    | 悉  | 併用<br>集リオ | 2日連続の研修は、1日目をオンラ<br>イン(リアルタイム・オンデマンド)、<br>2日目を集合で実施する。 | ○                 |                   | 総合教育センター<br>研修課       |
| 新規採用職員研修(小中<br>事務・司書)      | 悉  | 併用<br>集リオ | 2日連続の研修は、1日目をオンラ<br>イン(リアルタイム・オンデマンド)、<br>2日目を集合で実施する。 | ○                 |                   | 総合教育センター<br>研修課       |

|   |   |           |   |   |  |   |
|---|---|-----------|---|---|--|---|
| 新任校長研修（小・中）   | 悉 | 併用<br>集リオ | 基本研修は、オンライン（リアルタイム・オンデマンド）で実施する。  | ○ |  | 総合教育センター<br>研修課                           |
| マネジメント講座1－<br>危機管理と労務管理－                              | 悉 | リ         | オンライン（リアルタイム・オンデマンド）で実施する。  | ○ |  | 総合教育センター<br>研修課                           |
| マネジメント講座2－<br>学校事務理解－                                 | 悉 | オ         | 個別の実務の場面で活用可能な資料<br>配信を行う等、実用性の高い研修を<br>実施する。                           | ○ |  | 総合教育センター<br>研修課                           |
| 生徒指導総合研修  | 推 | 併用<br>集リ  | 連続する集合研修を解消、令和7年<br>度は、6日間のうち、集合3日、オ<br>ンライン3日で実施。                      |   |  | 総合教育センター<br>小中学校支援課                       |
| 日本の学校、なんでやね<br>ん リターンズ                                | 希 | 選択<br>集リ  | 学校教職員だけでなく多様な大人が<br>関わる教育活動の必要性について考<br>える研修を、リアルタイム型で実施<br>する。         | ○ |  | 総合教育センター<br>企画・ICT推進課                     |
| 教育相談スキルアップ<br>研修－保護者との効果<br>的な教育相談－                   | 希 | 併用<br>集オ  | eラーニングで事前に知識の習得、当<br>日の集合研修で演習の形をとること<br>で、研修員の時間の制約を減らして<br>実施する。      |   |  | 総合教育センター<br>相談課                           |
| 教育相談スキルアップ<br>研修－信頼関係を築く<br>教育相談の基本－                  | 希 | 併用<br>集オ  | eラーニングで事前に知識の習得、当<br>日の集合研修で演習の形をとること<br>で、研修員の時間の制約を減らして<br>実施する。      |   |  | 総合教育センター<br>相談課                           |
| 自閉症の児童生徒と関<br>わる先生のための指導<br>法                         | 希 | リ         | 講演に演習やグループワークも取り<br>入れており、自閉症の児童生徒の指<br>導に有効な手法についての理解を深<br>めることができる。   | ○ |  | 総合教育センター<br>特別支援課                         |
| 知的障害のある子ども<br>の算数（数学）の単元づ<br>くり－子どもの思考に<br>沿った授業デザイン－ | 希 | リ         | 令和7年度は算数（数学）の単元づ<br>くりの内容を変更し、リアルタイム<br>型で実施する。                         | ○ |  | 総合教育センター<br>特別支援課                         |
| 個別最適な学びと協働<br>的な学びの実現に向け<br>たICTの活用（実践編）              | 希 | リ         | 幅広い視点でICTを活用した「個別<br>最適な学び」と「協働的な学び」を<br>取入れた授業について考える研修を<br>リアルタイムで行う。 | ○ |  | 総合教育センター<br>特別支援課・小<br>中学校支援課・<br>高等学校支援課 |
| 国語科授業づくり研修<br>（小）～主体的・対話的<br>で深い学びの視点から<br>考える授業改善～   | 希 | 併用<br>リオ  | 研修員の参加のしやすさ等を考慮<br>し、オンデマンド視聴後にリアルタ<br>イムを行う研修とした。                      | ○ |  | 総合教育センター<br>小中学校支援課                       |
| 情報モラル教育実践研<br>修                                       | 希 | リ         | 実践的な内容についても理解を深め<br>ることができる研修。研修員への負<br>担軽減を意識し、リアルタイム型で<br>実施する。       | ○ |  | 総合教育センター<br>小中学校支援課                       |
| 社会科授業づくり研修<br>（中・高）                                   | 希 | 選択<br>集リ  | 主体的・対話的で深い学びを実現す<br>る授業づくりと各分野の見方・考え<br>方について理解を深める研修をハイ<br>ブリッド型で行う。   | ○ |  | 総合教育センター<br>高等学校支援課                       |
| CAN-DO リストに基づく<br>単元構想研修                              | 希 | リ         | テストの作成だけでなく、指導に対<br>する内容も追加した。研修員が参加<br>しやすいように、リアルタイム型を<br>継続する。       | ○ |  | 総合教育センター<br>高等学校支援課                       |
| 学級経営力向上研修   | 希 | リ         | 研修員が課題解決のための具体的な<br>手立てについて展望できるように研<br>修を策定している。                       | ○ |  | 総合教育センター<br>高等学校支援課                       |

### 3 管理職を支援する研修

| 研修名                               | 区分 | 形態 | 内容等   | 対象                          | 研修主催者                       |
|-----------------------------------|----|----|---|-----------------------------|-----------------------------|
| マネジメント講座1－<br>危機管理と労務管理－          | 悉  | リ  | <ul style="list-style-type: none"> <li>■講義・演習「学校における危機管理」(健康体育課)</li> <li>■講義・演習「教職員に必要な勤務サービス」(教育総務課勤務条件・監察班)</li> <li>■講義・演習「リスクと学校」(静岡大学連携講座)</li> </ul>   | 高等学校及び特別支援学校の校長、副校長、教頭及び部主事 | 総合教育センター<br>研修課             |
| マネジメント講座2－<br>学校事務理解－             | 悉  | オ  | <ul style="list-style-type: none"> <li>■講義・演習<br/>学校事務の業務内容／勤務時間に関する諸原則／給与に関する諸原則／旅行命令とサービス管理／旅行命令と旅費支給</li> </ul>  | 校長、教員(副校長、教頭、部主事、主幹教諭)      | 総合教育センター<br>研修課             |
| マネジメント講座3－<br>学校の経営ビジョンづくりと共有化－   | 希  | 集  | <ul style="list-style-type: none"> <li>■講演・演習「学校の経営ビジョンづくりと共有化」</li> </ul> <外部講師> 兵庫教育大学大学院 特任教授 浅野 良一 氏  | 校長、教員(副校長、教頭、部主事、主幹教諭)      | 総合教育センター<br>研修課             |
| 管理職スキルアップ講座－<br>学校の経営ビジョンづくりと共有化－ | 希  | リ  | 若手管理職を対象に、学校組織マネジメント、経営ビジョンづくりと共有化についての理解を深め、学校経営(運営)に必要な組織運営力、教育業務遂行力の向上を図るための研修(マネジメント講座3と同内容)をリアルタイム型で実施する。  | 校長、教員(副校長、教頭、部主事、主幹教諭)      | 総合教育センター<br>研修課             |
| マネジメント講座4－<br>組織の活性化と管理者の役割－      | 希  | 集  | <ul style="list-style-type: none"> <li>■講義・演習「学校組織の改善と活性化－管理職のリーダーシップと協働のマネジメント－」</li> </ul> <外部講師> 国士舘大学体育学部 教授 北神正行 氏   | 校長、教員(副校長、教頭、部主事、主幹教諭)      | 総合教育センター<br>研修課             |
| マネジメント講座5－<br>職場における人材育成－         | 希  | 集  | <ul style="list-style-type: none"> <li>■講義・演習・ワークショップ「大人が育つ職場づくり」</li> </ul> <外部講師> 帝京大学大学院 准教授 町支 大祐 氏   | 校長、教員(副校長、教頭、部主事、主幹教諭)      | 総合教育センター<br>研修課             |
| マネジメント講座6－<br>これからの学校における働き方改革－   | 希  | 集  | <ul style="list-style-type: none"> <li>■講義・演習「これからの学校における働き方改革」</li> </ul> <外部講師> 帝京大学大学院 准教授 町支 大祐 氏   | 県立高等学校及び県立特別支援学校の校長、副校長及び教頭 | 総合教育センター<br>研修課<br>運営：高校教育課 |
| 【学校管理職対象】長時間勤務縮減に向けた働き方改革         | 希  | オ  | 教員との合意の下、学校の長時間勤務縮減に向け、「働き方改革」の推進に資する研修動画を視聴する。   | 校長、副校長、教頭                   | 教育DX推進課<br>DX企画班            |
| 【学校管理職対象】教員の成長を支援するメンタリングスキル向上研修  | 希  | 集  | <ul style="list-style-type: none"> <li>■講義・演習「教員の成長を支援するメンタリング」</li> </ul> <外部講師> 常葉大学教職大学院 研究科長 久米 昭洋 氏  | 校長、副校長、教頭                   | 教育政策課<br>人権・教員育成班           |
| 教職員支援機構常葉大学センター スクール・マネジメント研修     | 推  | 集  | <ul style="list-style-type: none"> <li>■講義・演習「学校における人材開発と組織づくり」</li> <li>■講義・演習「家庭や地域との連携協働による魅力ある学校づくり」</li> <li>■講義・演習「学校教育目標を実現するためのアセスメント能力」</li> <li>■講義・演習「所属校における課題の設定と解決策の立案」</li> <li>■実践報告と研修の振り返り</li> </ul> | 校長、副校長、教頭(推薦)               | 教育政策課<br>人権・教員育成班           |

## 4 経験段階別研修

### 【小・中学校年次別研修】

#### ○初任者研修

| 回                             | 日数               | 概要  |
|-------------------------------|------------------|---|
| 第1回                           | 1日               | 辞令伝達式   |
| 第2回                           | 1日               | 教員の勤務・サービス・給与、学級経営、接遇・マナー、オリエンテーション、1か月の振り返り                            |
| 第3回                           | 2日<br>併用<br>(り集) | 生徒指導、教育相談、子ども・保護者との基本的な接し方、授業づくりの基本、教科別研修                               |
| 第4回                           | 1日               | 人権教育、特別支援教育、メンタルヘルス、小学校教育の今日的課題（外国語教育）、中学校教育の今日的課題（授業における安全管理）、4か月の振り返り |
| 第5回                           | 1日               | 教科別研修   |
| 第6回                           | 2日<br>併用<br>(り集) | 特別活動、特別の教科道徳、総合的な学習の時間、教育の情報化、身体表現活動                                    |
| 第7回                           | 1日               | 初任者による公開授業（教科別）、公開授業と授業づくりに関する研究協議                                      |
| 第8回                           | 1日               | 課題研究実践報告会、1年間の振り返り  |
| この他に、市町教育委員会主催の研修及び校内研修があります。 |                  |   |

#### ○6年次研修

| 回                                       | 日数 | 概要                          |
|---|----|-----------------------------|
| 全体研修Ⅰ                                   | 1日 | オリエンテーション、教科別研修（講義、演習、協議）   |
| 全体研修Ⅱ                                   | 1日 | 教科別研修（講義、演習、協議）、研修のまとめ・振り返り |
| この他に、選択研修（希望研修から1つ選択）、所属校授業実践Ⅰ及びⅡがあります。 |    |                             |

#### ○中堅教諭等資質向上研修

| 回                            | 日数               | 概要                               |
|------------------------------|------------------|----------------------------------|
| 第1回                          | 1日               | 一年間の行動計画、教育相談、中堅教諭に求められる資質能力     |
| 第2回                          | 1日               | 勤務・サービス                          |
| 第3回                          | 1日<br>併用<br>(集オ) | 教科別研修Ⅰ、特別支援教育、キャリア教育、学校と警察の連携    |
| 第4回                          | 1日               | メンタルヘルス、組織におけるミドルリーダーの役割、コーディネート |
| 第5回                          | 1日               | 教科別研修Ⅱ、今後の展望                     |
| この他に、社会体験研修、異校種体験、校内研修があります。 |                  |                                  |

## 【高等学校年次別研修】

### ○初任者研修

| 回                     | 日数                    | 概要  |
|-----------------------|-----------------------|---|
| 第1回                   | 1日                    | 教職員のサービス・モラル、メンタルヘルス、接遇・マナー、1か月を振り返る                  |
| 第2回                   | 1日                    | 授業の基礎技術、授業改善、教科別研修                                    |
| 第3回                   | 2日<br>併用<br>(集り<br>オ) | 部活動指導、特別支援教育、生徒指導、教育相談、ファシリテーション、生徒指導における課題解決、生徒指導の基本 |
| 第4回                   | 1日                    | ホームルーム経営、教科別研修  |
| 第5回                   | 2日<br>併用<br>(集り<br>オ) | 教育の情報化、人権教育、身体表現活動、道徳教育、キャリア教育、特別活動                   |
| 第6回                   | 1日                    | 教科別研修（学校会場）   |
| 第7回                   | 1日                    | 総合的な探究の時間、教科別研修                                       |
| 第8回                   | 1日                    | 教科別研修、1年間を振り返る  |
| この他に、校内研修及び自主研修があります。 |                       |   |

### ○2年次研修

| 回                     | 日数 | 概要                        |
|-----------------------|----|---------------------------|
| —                     | 1日 | ホームルーム経営、チーム研修の活動報告、教科別研修 |
| この他に、校内研修及び自主研修があります。 |    |                           |

### ○3年次研修

| 回                     | 日数 | 概要   |
|-----------------------|----|--|
| —                     | 1日 | 合同教科別研修（6年次研修者、中堅教諭等資質向上研修者と合同実施）、チーム研修の活動報告 |
| この他に、校内研修及び自主研修があります。 |    |  |

### ○6年次研修

| 回                     | 日数 | 概要   |
|-----------------------|----|--|
| 第1回                   | 1日 | 教科別研修  |
| 第2回                   | 1日 | 合同教科別研修（3年次研修者、中堅教諭等資質向上研修者と合同実施）、チーム研修の活動報告 |
| この他に、校内研修及び自主研修があります。 |    |  |

### ○7年次研修

校内研修及び自主研修があります。

○8年次研修

| 回                     | 日数 | 概要                        |
|-----------------------|----|---------------------------|
| －                     | 1日 | 今後の教育改革の方向性、これまでの成果と今後の課題 |
| この他に、校内研修及び自主研修があります。 |    |                           |

○中堅教諭等資質向上研修Ⅰ期

| 回                       | 日数                    | 概要  |
|-------------------------|-----------------------|---|
| 第1回                     | 2日<br>併用<br>(集り<br>オ) | 教育法規、学校組織マネジメントの基礎、学校内外の環境分析、学校と警察の連携、カリキュラムマネジメントの導入、教科別研修 |
| 第2回                     | 1日                    | 合同教科別研修（3年次研修者、6年次研修者と合同実施）、チーム研修の活動報告                      |
| 第3回                     | 1日                    | 特別支援教育、教育相談、コーディネート   |
| この他に、校内研修及び社会体験研修があります。 |                       |   |

○中堅教諭等資質向上研修Ⅱ期

| 回                     | 日数 | 概要                                      |
|-----------------------|----|---|
| 第1回                   | 1日 | 教科別研修                                   |
| 第2回                   | 1日 | 社会体験研修及び自主研修報告会、SELを活かした発達支持的・課題予防的生徒指導 |
| この他に、校内研修及び自主研修があります。 |    |   |

○フォローアップ研修

| 回 | 日数 | 概要                              |
|---|----|---------------------------------|
| － | 2日 | 自己のキャリアデザインに応じ、自律的、主体的に研修を計画、実施 |

【特別支援学校年次別研修】

○初任者研修

| 回   | 日数 | 概要   |
|-----|----|--|
| 第1回 | 1日 | 静岡県の特別支援教育、授業づくり、ソーシャルスキル  |
| 第2回 | 1日 | 地区別研修（特別支援学校にて）<br>学校概要説明、校長講話、授業参観、研究協議等                        |
| 第3回 | 2日 | 特別支援学校教員に求められていること、勤務・サービス、教育相談、授業づくり、メンタルヘルス、コミュニケーション、4か月の振り返り |
| 第4回 | 2日 | 授業づくり、教育の情報化、障害別分散会、ファシリテーション、人権教育、特別支援学校における危機管理、学校を紹介しよう       |
| 第5回 | 1日 | 障害別研修（特別支援学校にて）<br>校長講話、学校概要説明及び対象障害種への教育について、授業参                |

|                              |    |  |
|------------------------------|----|--|
|                              |    | 観、研究協議等  |
| 第6回                          | 1日 | 地区別研修（小学校にて）<br>学校概要説明、校長講話、授業参観、研究協議等         |
| 第7回                          | 1日 | 先輩教員の実践に学ぶ、初任者研修指導教員からのアドバイス、初任者研修の自己評価と今後に向けて |
| この他に、校内研修及び校外研修（自主研修等）があります。 |    |  |

### ○2年次研修

| 回                     | 日数 | 概要                                   |
|-----------------------|----|--------------------------------------|
| —                     | 1日 | 1年目に学んだことと今後の課題、学校経営への参画、問題解決に向けての方法 |
| この他に、校内研修及び自主研修があります。 |    |                                      |

### ○6年次研修

| 回                            | 日数 | 概要                        |
|------------------------------|----|---------------------------|
| 第1回<br>オンライン                 | 1日 | 特別支援教育の現状と課題、学習指導要領、授業づくり |
| 第2回<br>オンライン                 | 1日 | 人権教育、生徒指導、リーダーシップ、授業づくり   |
| この他に、校内研修及び校外研修（自主研修等）があります。 |    |                           |

### ○中堅教諭等資質向上研修Ⅰ期

| 回                       | 日数 | 概要  |
|-------------------------|----|---|
| 第1回                     | 2日 | 教育法規、学校組織マネジメントの基礎、学校内外の環境分析、学校と警察の連携、特別支援教育の現状と課題、学習指導要領、特別支援学校の教科指導 |
| 第2回                     | 1日 | 静岡県の教育行政、人権教育、特別支援学校のこれからと自己の役割を考える、今後の目指す教師像                         |
| 第3回                     | 1日 | メンタルヘルス、教育相談、コーディネート  |
| この他に、校内研修及び社会体験研修があります。 |    |   |

### ○中堅教諭等資質向上研修Ⅱ期

| 回                            | 日数 | 概要  |
|------------------------------|----|---|
| 第1回                          | 1日 | 校内研修の活動報告、特別支援学校の各教科の基本的な考え方、教科の指導計画  |
| 第2回                          | 1日 | 社会体験研修及び自主研修報告会、SELを活かした発達支持的・課題予防的生徒指導、リーダー研修（校内研修）報告書及び社会体験研修及び自主研修報告書の作成 |
| この他に、校内研修及び自主研修、社会体験研修があります。 |    |   |

### ○フォローアップ研修

| 回 | 日数 | 概要   |
|---|----|--|
| — | 1日 | 特別支援教育の現状と課題、学習指導要領、授業づくり、障害特性の理解とそれに応じた指導支援、わたしの目指す授業及び自己課題 |

## 【キャリア開発研修】

### ○キャリア開発研修Ⅰ（高・特）

| 回  | 日数 | 概要                                     |
|--|----|--|
| 集合   | 1日 | これからの学校組織マネジメント、教育改革とこれからの学校、自己理解と行動計画 |
| 高等学校（中等部を除く）及び特別支援学校に勤務する、年度末年齢が45歳の教諭、養護教諭及び栄養教諭を対象とした悉皆研修です。 |    |  |

### ○キャリア開発研修Ⅱ（高・特）

| 回  | 日数 | 概要                                     |
|--|----|--|
| －<br>オンデマンド  |    | 自己の強みを生かした教職人生                         |
| 自己開発研修<br>各所属  | 1日 | 自主的に研修を計画、実施し、自己の経験を踏まえ、研修内容を所属校に還元する。 |
| 高等学校（中等部を除く）及び特別支援学校に勤務する、年度末年齢が55歳の教諭、養護教諭及び栄養教諭を対象とした悉皆研修です。 |    |  |

## 2 実施研修

### (1) 一覧

\*「種類」は、「Ⅲ 教員研修の構成」(P.6)に基づき、基本研修(経験段階別研修)、基本研修(職務別研修)、専門研修、その他(特別研修と研修体系の中に該当しない研修)に分類している。

\*「資質能力」は、当該研修において、特に発揮・向上を目指す資質能力がある場合に◎を付している。

| No. | 研修名                             | 新規 | 種類    | 区分 | 開催日                    | 開催通知<br>発出予定時期 | 研修日数                | 会場             | 定員  | 実施<br>形態 | 備考<br>の実<br>態が<br>「そ<br>の他」<br>の場<br>合の | 対象   |     |     |      |        |     | 資質能力         |     |       |         |       |           | キャリアステージ |        |        |                  | 研修<br>主管課 |  |                 |                 |
|-----|---------------------------------|----|-------|----|------------------------|----------------|---------------------|----------------|-----|----------|---|------|-----|-----|------|--------|-----|--------------|-----|-------|---------|-------|-----------|----------|--------|--------|------------------|-----------|--|-----------------|-----------------|
|     |                                 |    |       |    |                        |                |                     |                |     |          |   | 幼稚園等 | 小学校 | 中学校 | 高等学校 | 特別支援学校 | 事務局 | 教育的素養、総合的人間力 | 授業力 | 生徒指導力 | 教育業務遂行力 | 組織運営力 | キャリア教育実践力 | 基礎・向上期   | 充実・発展期 | 深化・熟練期 | 職務に<br>応じた<br>研修 |           |  |                 |                 |
| 1   | 初任者研修(小・中)－センター研修－              |    | 基本(経) | 悉皆 | 5月～1月                  | 研修実施<br>3週間前   | 校外7日<br>校内2日        | 総合教育センター、<br>他 | 300 | その他      | 集合(7日)+オン<br>ライン(2日)                    |      | ○   | ○   |      |        |     | ◎            | ◎   | ◎     | ◎       | ○     |           |          |        |        | ○                |           |  |                 | 義務教育課<br>人事班    |
| 2   | 6年次研修(小・中)－センター研修－              |    | 基本(経) | 悉皆 | 5月～2月                  | 研修実施<br>3週間前   | 3日                  | 総合教育センター       | 378 | 集合       |   |      | ○   | ○   |      |        |     | ○            | ◎   | ○     | ○       | ○     |           |          |        |        | ○                |           |  |                 | 義務教育課<br>人事班    |
| 3   | 中堅教諭等資質向上研修(小・中)－センター研修－        |    | 基本(経) | 悉皆 | 5～11月                  | 研修実施<br>3週間前   | 5日                  | 総合教育センター、<br>他 | 352 | その他      | 集合(4.5日)+オン<br>ライン(0.5日)                |      | ○   | ○   |      |        |     | ○            | ◎   | ○     | ○       | ◎     |           |          |        |        | ○                |           |  |                 | 義務教育課<br>人事班    |
| 4   | 特別支援学校6年次研修－センター研修－             |    | 基本(経) | 悉皆 | 5月27日(火)<br>12月16日(火)  | 研修実施<br>3週間前   | 2日                  | 総合教育センター       | 113 | 集合       |   |      |     |     | ○    |        |     | ○            | ◎   | ○     | ○       | ◎     |           |          |        |        | ○                |           |  |                 | 特別支援教育課<br>人事班  |
| 5   | 特別支援学校中堅教諭等資質向上研修Ⅰ期－セン<br>ター研修－ |    | 基本(経) | 悉皆 | 6月～11月                 | 研修実施<br>3週間前   | 校外3日<br>校内1日        | 総合教育センター       | 122 | その他      | 集合(3日)+オン<br>ライン(1日)                    |      |     |     | ○    |        |     | ○            | ◎   | ○     | ○       | ◎     |           |          |        |        | ○                |           |  |                 | 特別支援教育課<br>人事班  |
| 6   | 特別支援学校中堅教諭等資質向上研修Ⅱ期－セン<br>ター研修－ |    | 基本(経) | 悉皆 | 6月26日(木)<br>1月8日(木)    | 研修実施<br>3週間前   | 2日                  | 総合教育センター       | 103 | 集合       |   |      |     |     | ○    |        |     | ○            | ◎   | ○     | ○       | ◎     |           |          |        |        | ○                |           |  |                 | 特別支援教育課<br>人事班  |
| 7   | 公立高等学校初任者研修                     |    | 基本(経) | 悉皆 | 5月～2月                  | 研修実施<br>3週間前   | 校外10日 校内2日<br>300時間 | 総合教育センター、<br>他 | 110 | その他      | 集合(8日)+オン<br>ライン(2日)                    |      |     |     | ○    |        |     | ◎            | ◎   | ◎     | ◎       | ○     |           |          |        |        | ○                |           |  |                 | 総合教育センター<br>研修課 |
| 8   | 公立高等学校2年次研修                     |    | 基本(経) | 悉皆 | 4月～2月                  | 研修実施<br>3週間前   | 校外2日<br>校内8回        | 総合教育センター       | 72  | 集合       |   |      |     |     | ○    |        |     | ○            | ◎   | ◎     | ◎       | ○     |           |          |        |        | ○                |           |  |                 | 総合教育センター<br>研修課 |
| 9   | 公立高等学校3年次研修                     |    | 基本(経) | 悉皆 | 4月～2月                  | 研修実施<br>3週間前   | 3日+2回               | 各学校会場          | 99  | 集合       |   |      |     |     | ○    |        |     | ○            | ◎   | ◎     | ◎       | ○     |           |          |        |        | ○                |           |  |                 | 総合教育センター<br>研修課 |
| 10  | 公立高等学校6年次研修                     |    | 基本(経) | 悉皆 | 4月～2月                  | 研修実施<br>3週間前   | 3日+4回               | 総合教育センター、<br>他 | 109 | 集合       |   |      |     |     | ○    |        |     | ○            | ◎   | ○     | ○       | ○     |           |          |        |        | ○                |           |  |                 | 総合教育センター<br>研修課 |
| 11  | 公立高等学校7年次研修(自主研修)               |    | 基本(経) | 悉皆 | 4月～2月                  |                | 2日+4回               |                | 124 |          |   |      |     |     | ○    |        |     | ○            | ○   | ◎     | ○       | ○     |           |          |        | ○      |                  |           |  | 総合教育センター<br>研修課 |                 |
| 12  | 公立高等学校8年次研修                     |    | 基本(経) | 悉皆 | 4月～2月                  | 研修実施<br>3週間前   | 2日+4回               | 総合教育センター       | 128 | 集合       |   |      |     |     | ○    |        |     | ○            | ○   | ○     | ◎       | ○     |           |          |        | ○      |                  |           |  |                 | 総合教育センター<br>研修課 |
| 13  | 公立高等学校中堅教諭等資質向上研修Ⅰ期             |    | 基本(経) | 悉皆 | 4月～2月                  | 研修実施<br>3週間前   | 校外5日<br>校内6日        | 総合教育センター、<br>他 | 149 | その他      | 集合(3日)+オン<br>ライン(1日)                    |      |     |     | ○    |        |     | ◎            | ◎   | ○     | ○       | ◎     |           |          |        |        | ○                |           |  |                 | 総合教育センター<br>研修課 |
| 14  | 公立高等学校中堅教諭等資質向上研修Ⅱ期             |    | 基本(経) | 悉皆 | 4月～2月                  | 研修実施<br>3週間前   | 5日+37.5時<br>間       | 総合教育センター       | 150 | 集合       |   |      |     |     | ○    |        |     | ◎            | ○   | ○     | ○       | ◎     |           |          |        |        | ○                |           |  |                 | 総合教育センター<br>研修課 |
| 15  | 公立高等学校フォローアップ研修                 |    | 基本(経) | 悉皆 | 4月～2月                  |                | 2日                  |                | 10  |          |   |      |     | ○   |      |        | ○   | ○            | ○   | ○     | ○       |       |           |          |        | ○      |                  |           |  | 総合教育センター<br>研修課 |                 |
| 16  | キャリア開発研修Ⅰ(高・特)                  |    | 基本(経) | 悉皆 | 11月19日(水)              | 研修実施<br>3週間前   | 1日                  | 総合教育センター、<br>他 | 165 | 集合       |   |      |     |     | ○    | ○      |     | ○            |     |       |         | ◎     |           |          |        |        |                  | ○         |  |                 | 総合教育センター<br>研修課 |
| 17  | キャリア開発研修Ⅱ(高・特)                  |    | 基本(経) | 悉皆 | 4月～2月                  |                | 校外1日                |                | 130 | その他      | 自己開発研修(1<br>日)                          |      |     |     | ○    | ○      |     | ○            |     |       |         | ◎     |           |          |        |        |                  | ○         |  |                 | 総合教育センター<br>研修課 |
| 18  | 新規採用職員研修(小中事務・司書)               |    | 基本(経) | 悉皆 | 4月～9月                  | 研修実施<br>3週間前   | 校外3日<br>校内2日        | 総合教育センター       | 14  | その他      | 集合(3日)+オン<br>ライン(2日)                    |      | ○   | ○   |      |        |     | ○            |     |       |         |       |           |          |        |        |                  |           |  |                 | 総合教育センター<br>研修課 |
| 19  | 経験3年職員研修(小・中)                   |    | 基本(経) | 悉皆 | 10月24日(金)<br>11月12日(水) | 研修実施<br>3週間前   | 2日                  | 総合教育センター       | 9   | 集合       |   |      | ○   | ○   |      |        |     |              |     |       |         |       |           |          |        |        |                  |           |  |                 | 総合教育センター<br>研修課 |
| 20  | 教育行政新任職員研修                      |    | 基本(経) | 悉皆 | 5月26日(月)               | 研修実施<br>3週間前   | 1日                  | 総合教育センター       | 69  | 集合       |   |      | ○   | ○   | ○    | ○      | ○   |              |     |       |         |       |           |          |        |        |                  |           |  |                 | 総合教育センター<br>研修課 |
| 21  | 教育キャリア開発セミナーⅠ                   |    | 基本(経) | 悉皆 | 5月～9月                  | 研修実施<br>3週間前   | 校外2日<br>校内1日        | 総合教育センター       | 32  | その他      | 集合(2日)+オン<br>ライン(1日)                    |      | ○   | ○   | ○    | ○      | ○   |              |     |       |         |       |           |          |        |        |                  |           |  |                 | 総合教育センター<br>研修課 |
| 22  | 教育キャリア開発セミナーⅡ                   |    | 基本(経) | 悉皆 | 5月～8月                  | 研修実施<br>3週間前   | 校外2日<br>校内1日        | 総合教育センター       | 35  | その他      | 集合(2日)+オン<br>ライン(1日)                    |      | ○   | ○   | ○    | ○      | ○   |              |     |       |         |       |           |          |        |        |                  |           |  |                 | 総合教育センター<br>研修課 |



















# 令和7年度教員研修指標対応表

## 本庁主催研修

| 発揮・向上を目指す資質能力 |     |       |         |       | キャリアステージ   |  |   |   |
|---------------|-----|-------|---------|-------|--|--|---|---|
| 総合的資質能力       | 授業力 | 生徒指導力 | 教員業務遂行力 | 組織運営力 | 採用時  | 基礎・向上期<br>【採用から教職経験10年程度】  | 充実・発展期<br>【教職経験10年程度から40歳代半ば】   | 深化・熟練期<br>【40歳代半ばから退職まで】                      |
| ○             | ○   | ○     | ○       | ○     | 静岡県公立学校教職員等採用内定者研修   | 任期付教員等研修(小中学校)<br>特別支援学校任期付教員研修<br>初任者研修(小・中)－センター研修－<br>2年次研修(小中学校)<br>3年次研修(小中学校)<br>6年次研修(小・中)－センター研修－<br>特別支援学校初任者研修－センター研修－<br>新規採用自立活動教諭研修<br>特別支援学校2年次研修－センター研修－<br>自立活動教諭2年次研修<br>特別支援学校3年次研修<br>特別支援学校6年次研修－センター研修－<br>若手教職員メンタルヘルス研修<br>新規採用養護教員研修(校外研修)<br>新規任用養護教諭等研修会<br>養護教員6年次研修<br>新規採用等栄養教諭研修<br>栄養教諭2年次研修<br>栄養教諭・学校栄養職員6年次研修<br>任期付等学校栄養職員研修会 | 中堅教諭等資質向上研修(小・中)－センター研修－<br>特別支援学校中堅教諭等資質向上研修Ⅰ期－センター研修－<br>特別支援学校中堅教諭等資質向上研修Ⅱ期－センター研修－<br>中堅教諭等資質向上研修(養護教諭)<br>中堅教諭等資質向上研修(栄養教諭・学校栄養職員)   | (県立学校)職場の安全衛生管理者研修<br>新任管理者メンタルヘルス研修          |
| ○             | ○   | ○     | ○       | ○     |  |  | (静西管内)教育課程研修会<br>(静東管内)教育課程研修会<br>公立高等学校生徒指導主事研修会<br>公立高等学校進路指導主事研修会<br>公立高等学校特別支援教育コーディネーター研修会<br>中堅教諭等資質向上研修(幼稚園等)<br>外国語指導講師の指導力等向上研修<br>人権教育担当者研修会  |   |
| ○             | ○   | ○     | ○       | ○     | 大学院修学支援【小・中学校】<br>大学院修学支援【高等学校】<br>青年海外協力隊<br>在外教育施設派遣   |  | 長期研修(総合教育センター等)<br>長期研修(国立特別支援教育総合研究所)<br>教職員等海外派遣研修Ⅰ(英語教育コース:2か月)<br>民間企業等長期派遣型研修<br>教職大学院派遣【小・中学校】<br>独立行政法人国立特別支援教育総合研究所特別支援教育専門研修<br>独立行政法人国立特別支援教育総合研究所特別研究員派遣<br>教職大学院派遣【特別支援学校】<br>大学院修学支援【特別支援学校】<br>内地留学・静岡県立高等学校教員実務研修<br>大学・大学院派遣【高等学校】<br>総合教育センター長期研修【高等学校】<br>教職員等海外派遣研修Ⅱ(英語教育コース:4週間)<br>南極派遣プログラム<br>養護教諭指導リーダー研修 | 【学校管理職対象】長時間勤務削減に向けた働き方改革<br>(市町)職場の安全衛生管理者研修 |
| ○             | ○   | ○     | ○       | ○     |  |  | 幼児教育研修<br>保育者のためのマネジメント研修<br>「総合的な学習の時間」における探究的な授業づくり研修<br>いじめに対応する学校づくり推進研修<br>多様性を認め合う学級づくり実践研修<br>教員の民間企業研修  |   |
| ○             | ○   | ○     | ○       | ○     | 常葉大学教職大学院との連携研修<br>教職員支援機構主催研修   |  |   |   |
| ○             | ○   | ○     | ○       | ○     | 公立学校新任学年主任連絡会<br>外国語指導講師の指導力等向上研修  |  |   |   |
| ○             | ○   | ○     | ○       | ○     | 教員向け消費者教育実践講座<br>ICT活用支援研修<br>ICT活用基礎研修(三島長陵高校)<br>ICT活用基礎研修(総合教育センター)<br>Google Workspace for Education 基礎研修(三島長陵高校)<br>Google Workspace for Education 基礎研修(総合教育センター)<br>紙とデジタルのベストミックスで情報活用能力を育む授業づくり 学校図書館活用研修<br>「学びに向かう力、人間性等」実践研修<br>高等学校芸術科専門研修 |  |   |   |

希望研修
推薦研修  
希望研修
派遣研修

# 令和7年度教職員研修指標対応表

## 総合教育センター主催研修

| 発揮・向上を目指す資質能力 |     |       |       | キャリアステージ   |  |   |
|---------------|-----|-------|-------|--|--|---|
| 総合的素養・人間力     | 授業力 | 生徒指導力 | 組織運営力 | 基礎・向上期<br>【採用から教職経験10年程度】  | 充実・発展期<br>【教職経験10年程度から40歳代半ば】  | 深化・熟練期<br>【40歳代半ばから退職まで】  |
|               |     |       |       | ◎  | ◎  | ◎   |
| ◎             | ◎   | ◎     | ◎     | 高等学校体育指導者講習会   | 産業教育専門研修 ※   | (推)生徒指導総合研修<br>(推)キャリア開発研修Ⅰ(小・中)<br>(推)キャリア開発研修Ⅱ(小・中)   |
| ◎             | ◎   | ◎     | ◎     | 高等学校数学科授業づくり基礎研修<br>高等学校理科教材づくり研修<br>高等学校情報科授業づくり基礎研修<br>商業科教員のための授業づくり研修<br>国語科授業づくり研修(小)～主体的・対話的で深い学びの視点から考える授業改善～<br>社会科授業づくり研修(小)～子供が思考する授業づくり～<br>小学校算数科授業づくり研修～「変化と関係」に焦点を当てた授業づくり～<br>中学校数学科授業づくり研修～関数領域の指導と評価～<br>音楽科授業づくり研修～日本の伝統音楽の指導法～<br>図画工作科・美術科授業づくり研修～表現と鑑賞を関連させた題材構想～<br>家庭科授業づくり研修(小・中)～衣生活の指導の充実を目指して～<br>技術・家庭科(技術分野)授業づくり研修<br>学校体育実技(武道)認定講習<br>小中学校体育指導者講習会<br>特別の教科 道徳授業づくり研修<br>授業の基礎技術研修<br>プログラミング教育実践研修<br>自閉症の児童生徒と関わる先生のための指導法<br>学級経営力向上研修<br>大学進学進路指導スキルアップ研修<br>情報モラル教育実践研修 | マネジメント講座9－教職員のための勤務・服務－<br>マネジメント講座10－学校事故と情報公開－<br>共通教科「理数」から始まる探究的な学び<br>探究指導者養成研修－高等学校魅力化につながる総合的な探究の時間の充実に向けて－<br>個別最適な学びと協働的な学びの実現に向けたICTの活用(実践編) |   |
| ◎             | ◎   | ◎     | ◎     | 教育相談スキルアップ研修－信頼関係を築く教育相談の基本－<br>教育相談スキルアップ研修－事例から学ぶ学校カウンセリングスキル－<br>SEL(社会性と情動の学習-Social and Emotional Learning-)を生かした不登校の未然防止<br>国語の単元構想力アップ研修(中・高)～目標に準拠した評価の在り方～<br>社会科授業づくり研修(中・高)<br>CAN-DOリストに基づく単元構想研修<br>STEAM教育基礎研修<br>工業科教員のための技術力・指導力向上研修<br>家庭科/福祉科教員のための授業づくり研修<br>高等学校キャリア教育研修－生徒のキャリア発達支援－<br>知的障害のある子どもの算数(数学)の単元づくり－子どもの思考に沿った授業デザイン－<br>各教科等を合わせた指導の授業づくり  | 日本の学校、なんでやねん リターンズ<br>教育相談スキルアップ研修－保護者との効果的な教育相談－<br>不登校に対するチーム支援の在り方<br>多様な背景を持つ児童生徒の支援－関係機関との連携の在り方－<br>困難を抱える子どものケース会議の進め方                          |   |
| ◎             | ◎   | ◎     | ◎     | SDGs教育推進研修<br>紙とデジタルのベストミックスで情報活用能力を育む授業づくり 学校図書館活用研修<br>高等学校芸術教科専門研修<br>人権課題を「知る」「見つめる」「感じる」研修<br>小学校理科教材づくり研修(観察・実験:エネルギー・生命領域)<br>中学校理科教材づくり研修(観察・実験:地球・粒子領域)<br>小中学校外国語授業づくりスキルアップ研修<br>インクルーシブな教育の推進に向けて 私たちができること<br>子どもの特性に応じたICT活用～実践事例から学ぶ～<br>児童生徒のウェルビーイング向上を支える教職員のためのラーニング・セッションⅠ・Ⅱ   |  |   |
| ◎             | ◎   | ◎     | ◎     | 特別支援学校フォローアップ研修  |  | 管理職スキルアップ講座－学校の経営ビジョンづくりと共有化－<br>マネジメント講座3－学校の経営ビジョンづくりと共有化－<br>マネジメント講座4－組織の活性化と管理者の役割－<br>マネジメント講座5－職場における人材育成－ |

※…職務に応じて該当教職員が受ける研修のうち、希望により参加できる研修

令和7年度研修 指標対応表  
職に応じた研修（本庁・センター）

| 発揮・向上を目指す資質能力              |  |   |  |   |
|----------------------------|--|---|--|---|
| 教育的素養・総合的人間力               | 授業力  | 生徒指導力   | 教育業務遂行力  | 組織運営力   |
| 本<br>庁<br>主<br>催<br>研<br>修 | (静西管内)研修主任研修会<br>(静東管内)研修主任研修会<br>(静東管内)中学校外国語授業づくり研修<br>(静西管内)中学校外国語授業づくり研修<br>栄養教諭・学校栄養職員講習会<br>教員介護実習<br>訪問教育担当者連絡協議会<br>外国語指導講師の指導力等向上研修<br>道徳教育研修会<br>幼小接続期の教育・保育研修 | 新任通級指導教室担当者研修<br>通級指導教室担当者研修会(発達)<br>通級指導教室担当者研修会(言語)<br>(静東管内)キャリア教育研修会<br>(静西管内)キャリア教育研修会<br>(静西管内)新任特別支援学級担任担当者研修<br>(静東管内)新任特別支援学級担任担当者研修<br>寄宿舎指導員連絡協議会<br>特別支援学校生徒指導連絡協議会<br>人権教育担当者研修会<br>通級指導教室中核担当者研修<br>児童生徒のキャリア発達と教福連携研修<br>心のユニバーサルデザイン研修<br>栄養教諭等食育担当者研修会<br>乳児保育研修<br>幼児教育研修 | 外国人児童生徒担当教員等研修会<br>小中学校体育主任者研修会<br>高等学校交通安全教育指導者研修会<br>高等学校・特別支援学校保健主事研修会<br>高等学校・特別支援学校養護教員研修会<br>静岡県養護教員講習会<br>学校健康教育指導者講習会<br>栄養教諭・学校栄養職員講習会<br>幼稚園・こども園及び小中学校防災担当者研修会<br>高等学校防災担当者研修会<br>特別支援学校防災担当者研修会<br>小中学校学校安全教育指導者研修会<br>静岡県学校給食衛生管理研修会<br>公立高等学校進路指導主事研修会<br>自然体験活動における危機管理研修<br>特別支援学校教務主任連絡協議会<br>特別支援学校進路指導連絡協議会<br>自立活動教諭研修<br>医療的ケア担当者連絡会<br>特別支援学校新任学年主任連絡会<br>特別支援学校におけるICT活用に関する研修<br>幼児教育の理解・発展推進事業都道府県協議会<br>ICT活用支援研修<br>ICT活用校務DX研修 | 新任主幹教諭研修(小中学校)<br>新任教務主任研修(小中学校)<br>(静西管内)教育課程研修会<br>(静東管内)教育課程研修会<br>相談員研修会<br>特別支援学校学校間ネットワーク連絡協議会<br>初任者研修指導教員研修会<br>初任者研修指導教員研修会<br>特別支援体制整備研究協議会<br>保育者のためのマネジメント研修<br>新任情報担当者研修 |
|                            | センター主催研修   | 静岡県高等学校教育課程研究集会   | 静岡県の生徒指導研究協議会  | 高等学校保健体育科主任研修会  |

本庁主催研修

【校長・副校長・教頭】発揮・向上を目指す資質能力

| 学校経営のビジョンを実現する力<br>(分析・企画・検証・改善) | 管理運営力  | 人材育成力   |
|----------------------------------|--|---|
| 教職員支援機構常葉大学センター スクール・マネジメント研修    | 新任管理者メンタルヘルス研修<br>(県立学校)職場の安全衛生管理者研修<br>(市町)職場の安全衛生管理者研修 | 教職員人事評価制度説明会<br>静岡県学校教職員人事評価制度【管理職の業務と人事評価】<br>【学校管理職対象】教員の成長を支援するメンタリングスキル向上研修 |

センター主催研修

【校長・副校長・教頭】発揮・向上を目指す資質能力

| 学校経営のビジョンを実現する力<br>(分析・企画・検証・改善)   | 管理運営力 | 人材育成力                 |
|--|-------|-----------------------|
| 管理職スキルアップ講座－学校の経営ビジョンづくりと共有化－<br>マネジメント講座3－学校の経営ビジョンづくりと共有化－<br>マネジメント講座4－組織の活性化と管理者の役割－ |       | マネジメント講座5－職場における人材育成－ |

○職に応じた研修については、最も発揮・向上を目指す資質能力によって分類している。